

令和5年度の目標値達成状況 (KPIシート)

・ 数値目標 (P) に対する客観的評価の方法	:	1	ページ
・ 令和5年度 各推進分野別部会『数値目標及び実績』一覧	:	2	ページ
・ 農業分野	:	3 ~ 8	ページ
・ 林業分野	:	9 ~ 11	ページ
・ 水産業分野	:	12 ~ 14	ページ
・ 商業分野	:	15 ~ 19	ページ
・ 工業分野	:	20 ~ 22	ページ
・ 観光分野	:	23 ~ 31	ページ

数値目標(P)に対する客観的評価の方法

達成状況を客観的に評価できる目標について、以下の4段階評価を実施。

区分	評価基準	
A		<ul style="list-style-type: none"> ・ 数値目標を達成したもの → 達成率 100%以上 ・ 数値目標ではないもの → 客観的評価ができる目標を達成したもの
B	年度の数値目標と実績値を比べ、数値を改善、もしくは維持できたもの、又は状況を改善できたもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数値目標をほぼ達成したもの → 達成率 60%以上100%未満 ・ 数値目標ではないもの → 客観的評価ができる目標をほぼ達成したもの
C		<ul style="list-style-type: none"> ・ 数値目標の達成にむけて十分な進展が見られなかったもの → 達成率 60%未満 ・ 数値目標ではないもの → 客観的評価ができる目標を達成できなかったもの 又は、進展・改善が見られなかったもの
-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度の到達目標値が「0」、又は、未着手のため達成状況が図れないもの

◆ 第2期香南市産業振興計画 各推進分野別部会『数値目標』一覧

【農業分野】									
数値目標	年度	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
新規就農者数(人/年)	目標値	10	10	10	10	10	50		高知県中央東農業振興センターが毎年公表する新規就農者数(前年度実績)
	実績値	10	7	11	8		36		
	評価	A	B	A	B				
【林業分野】									
数値目標	年度	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
間伐面積(ha)	目標値	25	40	50	65	51	231		緊急間伐総合支援事業と森林管理制度間伐委託業務の合計値 ※R3年度から上方修正 R3: 30 > 40 / R4: 35 > 40 / 合計: 185 > 200 ※R4年度から再度上方修正 R4: 40 > 50 / R5: 45 > 65 / R6: 50 > 51 合計: 200 > 231
	実績値	25.4	39.5	35.9	29.2		130		
	評価	A	B	B	C				
【水産業分野】									
数値目標	年度	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
沿岸漁業総生産額 (百万円/年)	目標値	285	290	295	300	305	1,475		高知県漁協(手結・赤岡・吉川)及び漁協水揚げデータに反映されない法人経営体の生産額
	実績値	290	254	253	241		1,038		
	評価	A	B	B	B				
【商業分野】									
数値目標	年度	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
商業者数 (事業所/年)	目標値	813	773	768	763	758	758 (延べ)		香南市商工会が毎年高知県へ報告している日本標準産業分類(大分類)のF~O・Q・Rに分類される事業所数 ※R3年度から再設定 R3: 814 > 773 / R4: 815 > 768 / R5: 816 > 763 R6: 817 > 758 最終: 817 > 758
	実績値	778	777	768	770				
	評価	-	A	A	A				
新規事務系企業数 (企業/年)	目標値	2	2	2	2	2	10 (累計)		香南市内の空き店舗等を活用し、市内住民を雇用することを前提に、首都圏等から進出していただく新規事務系企業数
	実績値	1	0	1	1				
	評価	C	C	C	C				
【工業分野】									
数値目標	年度	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
製造品出荷額 (億円/年)	目標値	360	380	400	420	440	2,000		工業統計調査 (調査年は前年度の製造品出荷額) ※R5年度の製造品出荷額は、公表されていないことから、評価は示していない。
	実績値	344	380	295	-		1,019		
	評価	B	A	B	-				
新規雇用者数 (人/年)	目標値	5	8	19	16	15	63		市内立地企業に新たに雇用された市在住の人数 ※立地企業の事業計画に基づく予定雇用者数の内、現在雇用している方を差し引いた人数の半数以上が地元雇用者と仮定し、地元雇用者数の70%を見込んだもの。 ※R2~R4年度の実績に齟齬あり修正。 R2: 20 > 21 R3: 23 > 29 R4: 14 > 17
	実績値	21	29	17	11		67		
	評価	A	A	B	B				
【観光分野】									
数値目標	年度	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
観光施設入込客数 (万人)	目標値	107	110	114	117	121	569		観光庁の「観光客入込客統計に関する共通基準」に該当する下記対象施設の入込客数。 (暦年1-12月の合計) 【対象10施設】 ①県立のいち動物公園 ②月見山子どもの森 ③ヤ・シィパーク ④絵金蔵 ⑤天然色市場 ⑥やすらぎ市 ⑦あぐりのさと ⑧黒潮温泉 ⑨創造広場「アクトランド」 ⑩土佐カントリークラブ
	実績値	90.7	96.2	102.2	101.8		390.9		
	評価	B	B	B	B				

第2期 香南市産業振興計画

【農業分野】

数値目標	年度	基準値 (R元年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (累計)	5年間の達成(達 成度合)	備考
新規就農者数 (人)	目標値	15	10	10	10	10	10	50		高知県中央東農業振興センターが毎年公表する新規就農者数 (前年度実績)
	実績値	9	10	7	11	8				
	達成 (評価)	B	A	B	A	B				

■取り組みの内容について

【R5年度の総括】

県内外ともに就農相談会など対面式のイベントが再開され、4年ぶりに担い手確保に向けて積極的な取り組みが実施できた年であった。そのため相談件数も36件と前年度を上回り、増加傾向が続いている。相談内容では、親元就農やUターンなどが中心であることは例年と変わらないが、中にはコロナの影響により離職された方もおり、依然としてコロナの影響が色濃く残っている。新規就農者の状況を把握するため振興センターやJAと連携をとり、サポート体制の充実を図っているが、ハウス資材や燃料費等は高止まり状態で、新規就農者や既存農家も含め農業経営上、非常に厳しい状況が続いている。

そういった状況下において、R5年度内で地域計画の策定に向けた市内全地区で協議の場を開催。現状分析や課題、将来の農地利用計画等を中心に座談会形式で実施してきた。R6年度中での計画策定へ、引き続き関係機関とも連携を図り、地域の担い手を中心に協議を続けていくとともに、新規就農への相談対応、就農者へのサポートに取り組んでいく。

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値							A/B/C		
担い手確保に向けた取り組み	○具体的な取組	実績値									
	◆ 担い手確保に向けた取り組み										
		新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
		1. 新規就農者総合対策事業 (就農準備資金) ※旧「農業次世代人材投資事業(準備型)」 R4年度より名称変更。	目標値	-	1	1	1	1	1		東京や大阪等で行われる新・農業人フェアの他、R6年度は大阪で開催する高知一次産業フェア(れんけいこうち共催)へも参加し、より高知にターゲットを絞った就農相談に対応することで、意欲ある就農希望者へ香南市をPRしていく。また、関係機関と情報共有・連携しつつ研修からサポートしていく体制を強化。相談者に対し、研修受入農家が不足している現状も踏まえ、相談者を確実に就農につなげていくための受入農家の拡充にも注力する。
		【補助交付人数(人)】	実績値	-	0	2	2	0			
		達成(評価) (C)	-	C	A	A	C				
		【実施主体】 高知県			次世代を担う農業者となることを志向し、就農に有効であると認める研修を実施する研修機関(農業大学校等)において農業経営育成教育研修を受ける者に対して当補助金を交付する。※高知県による直接交付事業。 R2:0名 / R3:2名(ニラ1、ピーマン1) / R4:2名(ニラ1、フルーツトマト1)						
		【連携する分野】 - (※当事業は就農前の支援)			R5年度の具体的な事業内容 (P)(D) 実績なし						
		新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
		2. 雇用就農資金事業 ※旧「農の雇用事業」R4年度より名称変更。	目標値	-	1	1	1	1	1		対象事業所が少ないため、多くの事業活用は見込めないものの、JA・高知県中央東農業振興センターと連携することで、農業法人等に限らず、個人農家も含めた雇用ニーズの把握に努め、また新規就農相談の中でも雇用就農の意向があれば事業所を紹介していく。
	【補助交付人数(人)】	実績値	-	0	0	1	1				
	達成(評価) (C)	-	C	C	A	A					
	【実施主体】 高知県農業会議			農業法人等が、新規就農者や被災農業者を雇用し、技術・経営ノウハウ等を習得させるために研修を実施したり、職員等を次世代の経営者として育成するために、国内外の先進的な農業法人や異業種の法人へ派遣して、雇用就農者の確保及び育成を図る。※高知県による直接交付事業。							
	【連携する分野】 - (※当事業は就農前の支援)			R5年度の具体的な事業内容 (P)(D) 1名(ニラ):個人農家による雇用(R6.2月~)							
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	3-1. 担い手支援事業 (専業農家育成支援区分) ※R5年度より(青年農業者支援区分)に名称変更。 →R6年度より「就農支援事業」に名称変更。	目標値	4	4	4	4	4	4		基本的に取り組み1の就農準備資金(国費)活用者への県の上乗せ事業のため、研修を受講する意欲のある就農希望者に対してのサポートとして、適切に手続きを進めていく。新規就農相談時には、研修の必要性を説明し、事業につながるよう、JA・高知県中央東農業振興センターと新規就農希望者情報の共有・連携を行う。また、市広報にも掲載し、制度の周知も引き続き行っていく。	
	【補助交付人数(人)】	実績値	4	0	2	2	3				
	達成(評価) (C)	A	C	C	C	B					
	【実施主体】 高知県 香南市			産地提案書及び香南市基本構想に基づく品目を栽培する専業農家を目指し、高知県知事が就農に有効であると認める研修を実施する研修機関等及び農の雇用事業を活用する農業法人等で研修を受ける者に対して高知県及び香南市が補助する事業。 ※新規就農者総合対策事業(就農準備資金)の上乗せ事業。 ・合同就農相談会や移住相談会へ参加し就農希望者に対し香南市のアピールを行う。 ・JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームにより、就農初期の経営・技術、営農資金、農地等の課題に対応する。 R2:0名 / R3:2名(農業次世代人材投資事業(準備型)の上乗せ) / R4:5名(ニラ3名、ピーマン1名、フルーツトマト1名)							
	【連携する分野】 - (※当事業は就農前の支援) (※1農業次世代人材投資事業(準備型)とリンクする) ※R4年度より「新規就農者総合対策事業(就農準備資金)」に名称変更。			R5年度の具体的な事業内容 (P)(D) 3名(ニラ2名、フルーツトマト1名)							

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称 ○具体的な取組	目標値	実績値							A/B/C	
担い手確保に向けた取り組み	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	3-2. 担い手支援事業 (後継者育成支援区分) 【補助交付人数(人)】	目標値	3	3	3	3	3	3		就農相談会(れんけいこうち)や新・農業人フェアへ参加し、市内出身者で市外及び県外在住の方へのUターン就農を促す。また、親元就農相談者に積極的に研修受講を呼びかけ、事業活用につなげていく。また、広報への掲載(6月号)の他、地域計画策定に向けた協議の場を活用して、より広く周知することで、支援があることをきっかけに親元就農を考える機会にしよう。既存農家への働きかけを行う。	
		実績値	0	2	1	0	1				
		達成(評価) (C)	C	B	C	C	C				
	【実施主体】 高知県 香南市			農家子弟を県外等からUターン就農させ、経営体の後継者として育成を行う認定農業者等に対して補助を行う。 ・香南市広報への掲載による制度の周知。 ・合同就農相談会や移住相談会へ参加し就農希望者に対し香南市のアピールを行う。 ・JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームにより、就農初期の経営・技術、営農資金農地等の課題に対応する。 R2:2名(トマト1、みかん1) / R3:1名(ニラ)							
	【連携する分野】 - (※当事業は就農前の支援)			【R5年度】 1名(露地みかん)							
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	4. 新規就農者総合対策事業 (経営開始資金) 【補助金の新規交付人数(人)】 ※旧「農業次世代人材投資事業(開始型)」 R4年度に名称変更。 ※基準値について 第1期では当補助金の交付累計人数が目標だったため、第2期からの目標及び実績と乖離あるもの。	目標値	10	4	4	4	4	4		経営開始資金は、市の実践型研修ハウスを利用できるため、相談時に説明を行う。また、県内外の就農相談会等で実践型研修ハウスの存在(県内でも当該ハウスを有している数少ない市町村)であり、新規就農者への環境整備が進んでいること)をアピールし、香南市への勧誘を行う。 高知県中央東農業振興センターと連携し、情報を共有し、HPで常時掲載するだけではなく、広報でも事業の周知を図る。	
		実績値	13	6	2	4	2				
		達成(評価) (C)	A	A	C	A	C				
【実施主体】 高知県 香南市			次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し当補助金を交付し、青年就農者の確保及び育成を図る。 ・香南市広報への掲載による制度の周知。 ・合同就農相談会や移住相談会へ参加し就農希望者に対し香南市のアピールを行う。 ・JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームにより、就農初期の経営・技術、営農資金農地等の課題に対応する。 R2:6名(ニラ4、トマト1、きゅうり1)※うち夫婦型1組 R3:2名(みかん1、ニラ1)※うち夫婦型への変更による追加1名を含む R4:3名(ピーマン1、にら2)※うち夫婦型1組								
【連携する分野】 - (※当事業は就農後の支援)			【R5年度】 2名(ニラ1、フルーツマト1)								
新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
5. 農業後継者推進事業 【補助金の新規交付人数(人)】 ※基準値について 第1期では当補助金の交付累計人数が目標だったため、第2期からの目標及び実績と乖離あるもの。	目標値	15	6	6	6	6	6		JA・高知県中央東農業振興センターと連携し、後継者の情報を共有することで、事業の活用につなげていく。また、広報への掲載(6月号)の他、地域計画策定に向けた協議の場を活用して、より広く周知することで、資金面で不安を感じている方に対し、支援があることをきっかけに親元就農を考える機会にしよう。既存農家への働きかけを行う。		
	実績値	15	1	5	4	4					
	達成(評価) (C)	A	C	B	B	B					
【実施主体】 香南市			農業後継者の就農直後の不安定な経営を改善し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。 (3親等以内の親族が経営する農業の後継者で、県及び国の支援事業に該当しない者が対象となる。) ・香南市広報への掲載による制度の周知。 ・合同就農相談会や移住相談会へ参加し就農希望者に対し香南市のアピールを行う。 ・JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームにより、就農初期の経営・技術、営農資金、農地等の課題に対応する。 R2:1名 / R3:5名(シシトウ、ナス、みかん各1、ニラ2) / R4:5名(ナス1、トマト1、ニラ1、トルコギキョウ1、文旦・レモン1)								
【連携する分野】 - (※当事業は就農後の支援)			【R5年度】 4名(ニラ2、みかん2)								
新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
6. モニターツアー事業 【参加者人数(人)】	目標値	-	15	20	20	20	20		R5年度以降事業中止		
	実績値	-	-	-	-	-	-				
	達成(評価) (C)	-	-	-	-	-	-				
【実施主体】 香南市、香南市観光協会、(株)山北みらい			営農を検討している香南市内外の人を対象に香南市産地提案書品目を中心に農作業体験モニターを実施する。参加者アンケートにより、(株)山北みらいの「週末農家事業」や「繁忙期の担い手事業」(R2年度から各実施予定)への参加等連携した取組を行う。 ＜実績＞ H30 : 14名参加(ニラ6名、ショウガ2名、ミカン6名) / R1 : 未実施。 ＜取組＞ R2~ : 15名予定(ニラ(8月)、ブドウ(9月)、ミカン(11月)) R2,R3 新型コロナウイルス感染症の影響により、未実施								
【連携する分野】 - (※当事業は就農を検討される方に向けたスタートアップ事業)											

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称		目標値							A/B/C		
	○具体的な取組		実績値									
経営改善・農地維持に向けた取り組み	◆経営改善・農地維持に向けた取り組み											
	新規・拡大・継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	1. 園芸用ハウス整備事業 【整備件数(件)】		目標値	19	13	13	13	13	13		R6年度については、引き続き中古ハウスの修繕・移設(流動化区分)を中心に事業の活用に向けて、JAや農業振興センターと連携し、広報等で周知していく。 また、新規就農者への支援として、無利子の制度資金の活用と併せて新規就農区分によるハウス新設も積極的に案内していく。 R6年4月現在、R5年度繰越事業の流動化1件、高度化1件、災害復旧1件を実施中である。 R6年度事業としては、流動化3件、新規就農1件を実施見込みである。	
			実績値	13	6	11	8	7				
			達成(評価) (C)	B	C	B	B	C				
	【実施主体】 JA高知県 香美地区(新規就農・高度化) 農業者(流動化・災害復旧)		農家が規模拡大をする場合や、新規就農者がハウスを建設する場合に、JAがとりまとめを行い、申請してくるレンタルハウス事業や、中古ハウスの修繕や災害復旧に伴う建て替え等の整備に必要な経費の一部を県と市が補助し、農業者負担の軽減を図る。 ・香南市広報掲載への掲載による制度の周知や、JA高知県香美地区主催の説明会に市も参加して当事業について説明を実施する。 ・園芸用ハウス整備事業について説明を行うことで利用件数の増加を図る。 R3: 規模拡大区分5件(うち、2件は高度化区分を併用申請)、流動化3件、高度化2件、新規就農1件の申請 R4: 流動化3件、高度化3件、新規就農2件の申請 【R5年度】 高度化区分1件(R4年度繰越)、流動化3件の実績となった。 また、竜巻等で被災したハウスがあり、災害復旧区分が3件の実績であった。									
	【連携する分野】 -		R5年度の具体的な事業内容(P)(D)									
	新規・拡大・継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	2. 園芸用ハウス等リノベーション事業 【活用施設件数(件)】		目標値	19	25	25	25	25	25		これまでの実績により導入件数も増えてきたため以前ほどの活用件数は見込まれない点も踏まえ、要望調査時に精度を高める必要がある。 今後は既存の補助内容に加え追加した補助内容の周知を行い、装置等の導入ニーズの掘り起こしをJAを通じ農業者に行うことで事業活用につなげていく。導入ニーズの掘り起こしについては、JAを通じ、県補助金のタイミングと合わせて、秋ごろに翌年度の要望調査を行う。	
	旧「環境制御技術高度化事業」R5年度より名称変更		実績値	43	21	21	10	24				
		達成(評価) (C)	A	B	B	C	B					
【実施主体】 香南市		JA及び市場等を通じて要望を取りまとめ、炭酸ガス発生装置等のリース導入を行った施設園芸農家に対し、国及び県の補助金に追加して香南市も助成を行う。 R2: 環境測定装置・炭酸ガス発生機・濃度コントローラー・ダクトファン・日射比例・自動開閉装置(21施設10経営体) R3: 細霧冷房装置 1台 / 環境測定装置 15台 / 自動開閉装置 13台、ファインバブル発生装置 2台(1台は実施済) 日射比例灌水装置 2台 / 統合環境制御装置 2台(21施設10経営体35機) R4: 環境測定装置 4台 / 炭酸ガス発生機 2台 / 濃度コントローラー・ダクトファン 4台 / サンソルバー 4台 / 通信機器 6台 (10施設8経営体20機) 【R5年度】 R5は24施設(16経営体、30機)に対し補助事業を実施。 環境測定装置 12機 / 統合環境測定装置 4機 / 日射比例灌水装置 1機 / 自動開閉装置 6機 ファインバブル発生装置 1機 / 通信機器 3機 / 出荷調整機器 2機 / その他(サンソルバー) 1機										
【連携する分野】 -		R5年度の具体的な事業内容(P)(D)										
新規・拡大・継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R5年度の取り組み内容】(A)		
3-1. 産地パワーアップ事業 【事業活用件数(件)】(ニラ)		目標値	48	30	30	-	-	-		R3年度で事業終了。		
R4年度の計画策定が困難なため、当事業はR3年度で終了。		実績値	23	12	43	-	-	-				
		達成(評価) (C)	C	C	A	-	-	-				
【実施主体】 香南市		産地の高収益化に向けた低コスト耐候性ハウスや環境制御装置を導入して、全国一のニラ生産地を総合的に支援する。 R2: そぐり機 3件、自動開閉装置5件、環境制御装置2件、加温機1件、点滴灌水1件を整備 【R3年度】 産地パワーアップの名簿に記載されている農家118件のうち、既に72台(61%)が導入。 R3年度はR2年度と違い産地パワーアップ事業と環境制御装置を併用する農家が少なかった。 香南市ではR4年度の計画策定が困難のためR3年度限りで当事業(ニラ)は終了。 R4年度からは、ニラの洗浄そぐり機を導入する農業者に対して、県の環境制御技術高度化事業費補助金を紹介し、検討を促す。 ※環境制御技術高度化事業費補助金による活用は「全ハウスに環境制御装置の設置」が求められるためハードルが高い。 【実績】 低コスト耐候性ハウス 1件 / ニラ洗浄そぐり機 11件 / 循環扇 12件 / カーテン式 2件 環境制御装置 1件 / 点滴灌水 1件 / 加温機 1件 / 点滴チューブ 1件 (環境測定装置3件、統合環境制御装置1件、日射比例灌水装置3件、炭酸ガス発生機1件、LED電照装置1件、局所施用ダクトファン1件、濃度コントローラー1件、内張自動開閉装置2件)										
【連携する分野】 産地パワーアップ計画書 【香南市(ニラ)第2期】		R5年度の具体的な事業内容(P)(D)										

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称 ○具体的な取組	目標値							A/B/C	
経営改善 ・ 農地維持に向けた取り組み	新規・ 拡大 ・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R5年度の取り組み内容】(A)
	4. 人・農地プランの実質化 【協議地区数(地区)】	目標値	-	20	5	5	-	-		R5年度以降 「地域計画」取り組みへ移行
	変更前	実績値	-	20	3	3				
	達成(評価) (C)	-	A	B	B					
	【実施主体】 香南市 香南市農業委員会 【連携する分野】-		<p>地域にある農地や後継者の現状を把握し、未来に向けた地域のプランを設計する。 R2 : 全地区(20地区)の実質化。 R3~ アンケートや地区会合で得た情報から特にプランの効果確認及び修正が必要だと判断した地区から順に話し合いの場を設け、将来の展望が描けるよう見直しを実施。また、話し合いを継続して行い、中心経営体に農地を集約していく。中心経営体がない地区に関しては、市、農業委員会等で、農地をあまりもっていない新規就農者や一般農家に農地を斡旋する。</p> <p>【R4年度】 インフラ改善を実行するべく、3地区(土居・徳王子、白岩、上夜須)で地区の代表者・関係機関と打ち合わせを実施。そのうち2地区(土居・徳王子、白岩)では事業着手に向け調整が進んでいる。</p>							
	新規・ 拡大 ・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	4. 地域計画の策定 【協議地区数(地区)】 R5年度 18地区で1度目の協議済	目標値	-	-	-	-	6	12		令和5年度より人・農地プランが法定化された地域計画の策定に向け地域での座談会を全18地区で開催してきた。地域計画の策定期間は令和7年3月末となっているため、農業委員会・高知県農業公社・JA・中央農業振興センター等の関係機関と協力し地域での話し合いを活発化させ、着実に全18地区の計画を策定する。
変更後	実績値	-	-	-	-	0				
	達成(評価) (C)	-	-	-	-	C				
	【実施主体】 香南市 香南市農業委員会 【連携する分野】-		<p>地域にある農地や後継者の現状を把握し、未来に向けた地域のプランを設計する。 R5~R6 : 全地区(18地区)の計画策定。</p> <p>順に協議の場を設け、将来の展望が描けるよう目標地図の作成も含めた計画策定を進める。また、中心経営体に農地を集約していくとともに、基盤整備等の事業化の可能性も視野に入れ、地域での話し合いを継続していく。中心経営体がない地区に関しては、市、農業委員会等で、農地をあまりもっていない新規就農者や一般農家に農地を斡旋し、耕作放棄地とならないように連携して取り組んでいく。</p> <p>【R5年度】 令和7年3月末の地域計画策定に向け、今年度18地区で一度目の協議を行った。協議では航空写真を用い、現状の耕作状況について聞き取り、また地区の将来についてグループで話し合いを行った。協議の内容をまとめた資料を当市のホームページで公表している。 進捗については、県が提示するスケジュールに忠実な動きであり、6年度の策定に向け今後も関係機関と一体となって進んでいく。</p>							
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	5. 農産物のブランド化の推進(みかん) 【加工品の販売額(千円)】 → R5~ 【加工用みかん販売平均単価(円)】	目標値	-	5,500	5,700	6,000	6,500 ▷ 32	7,000 ▷ 34		青果としての秀品の出荷が一番ではあるが、加工用に回るものは必ず発生するため、農家の所得向上に繋げるためにもJAや露地みかん部会を中心に単価アップに向けたPR及び交渉を行っていく。本市では(株)山北みらいによるジュース、バターが代表的な加工品となっているが、他市町村の加工業者にも山北ブランドを前面に出した交渉を行っていく。
	実績値	5,344	5,649	2,415	6,476	31				
	達成(評価) (C)	-	A	C	A	B				
	【実施主体】 香南市農業活性化地域協議会 [JA生産者部会・地域各実行委員会(株)山北みらい等] → R5~ JA高知県香美地区(山北果樹集出荷場) 【連携する分野】 商工業・観光 ※当初設定した目標値は交付金事業により開発された加工品の販売額であったが、交付金事業の終了に伴い、事業関連に絞った集計が適当ではなく、事業関連に絞らない場合は、加工品全体の集計が困難となるため、R5年度より元々の目的を活かした上記の指標に変更する。		<p>各事業の活用や関係機関との連携により「山北みかん」を題材に香南市や産地のPRを行い、青果や加工品(ジュース、バター等)の販売拡大に取組み、農業所得の向上や雇用促進、地域活性化を図る。</p> <p>＜事業活用＞ 農山漁村振興交付金事業(H29~R3年)により外商やPR活動、加工品の推進に取り組んできた。交付金事業により生まれた加工品は(株)山北みらいを中心に継続して加工、販売。</p> <p>＜連携した取組(R2~)＞ ①ふるさと納税返礼品として活用。 / ②生産者やJA・観光協会等と連携した販促やPRイベントを実施。 ③(株)山北みらい等とモニターツアーの実施や販路拡大の取組。 ④山北みかんこもれびマルシェを支援し、交流人口や地域活性化を図る。 (参考)H30販売額 合計5,344千円 ジュース(1,419千円)、みかんバター(3,792千円)、かき氷(133千円) R2:みかんジュース : 245千円 / みかんバター : 5,404千円 R3:みかんジュース : 209千円 / みかんバター : 2,206千円</p> <p>【R5年度】 実績:約31円 各販売先への地道な交渉により年々単価上昇傾向にある。地域就農を掲げ設立された(株)山北みらいが地元への還元という意味もあり50円/kgで買い取っていることも単価アップに貢献されている。</p>							

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値								A/B/C	
	○具体的な取組	実績値									
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価		【R5年度の取り組み内容】(A)
6. 農産物の販売力の推進(ニラ) 【ニラ販売額(千円)】 ※JA高知県(香南市分)入金額 ※園芸年度:8月~翌7月	目標値	-	1,500,000	1,600,000	1,600,000	1,700,000 ▶1,000,000	1,750,000 ▶1,000,000				そぐりセンターの積極的な活用やニラを活用した商品(加工品)の可能性を探り、産地の強化に繋げていく。また、JA集出荷場の機能が強化されたので、販売にも力を注いでいってもらおう。
	実績値	1,170,000 (R元園芸年度)	1,002,722	965,311	864,920	1,051,890					
	達成(評価) (C)	-	C	C	C	A					
【実施主体】 JA高知県 香美地区(香美地区ニラ部会) 香南市観光協会 香南市・香美市	香南市の基幹品目であるが、H27年のニラ農家全戸225戸への意向調査等によると、10年後には戸数・収量共に3割~4割減となる恐れがある。このため、規模拡大志向のニラ農家や品目転換農家、新規就農者に対して、空きハウスの活用や省力化・収量向上の支援を行い生産量の確保を図る。また、流通・販売、観光イベントと連携したPR等により産地強化を推進する。										
【連携する分野】 県物部川アクションプラン NO.1 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト	R5年度の具体的な事業内容(P)(D) <取組内容> ◆「担い手確保に向けた取組」の各事業、並びに実践型研修ハウス(H31・R元年度設置)の活用による担い手の育成・支援の取り組み。 ◆「経営改善・農地維持に向けた取組」の各事業によるハウス・機器類導入による生産量及び販売額の向上。 ①園芸用ハウス整備事業 ③産地パワーアップ事業(②環境制御技術高度化事業含む) ・高知県次世代型ハウス・農業クラスター促進事業(R元年度、設備導入)の運営の安定化。 ・販路拡大やPRイベントについてJAや観光協会、地元飲食店や地域と連携した取り組み。 ・農山漁村振興交付金事業(H29~R3年)によるパンフレット作成(R2年度)										
※当初設定した産地全体での目標値には系統外出荷も含まれていたが、系統外の販売額の集計ができないため、R5年度より系統出荷のみの目標として目標値を下方修正。	【R5年度】 R5園芸年度(R4.8月~R5.7月)実績:10億5189万円										
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価		【R5年度の取り組み内容】(A)	
7. 中山間地域等直接支払事業 【対象農地面積(a)】 ※基準値について 第1期では当補助金の交付を受けた組織数が目標であったことから、H30年度末は実績が11組織であった。 第2期からは、組織の活動する面積を目標数値とし、拡大を図る。 ※R3.11月現在の実績が7,134aとなり、既に目標値を超えていることから、R4年度から約5%増加させた数値目標に上方修正。(R4年度より)	目標値	-	6,650	6,650	7,500	7,500	7,500			令和6年度が活動最終年度(5年目)となるため、既存の集落協定の活動継続や対象農地面積を増加に向けて、集落協定代表者と面談を行った上、計画(案)を作成する。 また、広報等で制度の周知を行い、新規の集落協定の掘り起こしに繋げる。 集落戦略を作成した3協定(下山川・坪井・夜須南部)に対し、必要に応じて計画の修正等を実施する。	
	実績値	-	6,912	7,134	7,056	7,056					
	達成(評価) (C)	-	A	A	B	B					
【実施主体】 各地区の活動組織	中山間地域の農業生産条件が不利な地域において、5年間の各集落団体による農地保全や営農活動を推進する。R2年度からは第5期対策(5年間、R2年度~6年度)として11団体で6,650aに取組む。交付金の加算項目となる「集落戦略の作成」「協定間の連携による広域化活動」「指定棚田地域振興活動」等の取組み実現に向けて各団体を支援していく。 ※当該団体を主体に、棚田地域振興法に基づく地域指定への取組み(棚田を活用した地域活性化に繋がる活動計画策定や協議会設立等を検討)										
【連携する分野】-	R5年度の具体的な事業内容(P)(D) R2~R3: 将来を見据えた集落戦略の作成、並びに指定棚田地域の指定への取組み R4~R6: R2年度から具体化していく予定の「人・農地プラン(R5年度からは地域計画)」等と連携して各地域の実態を把握し、 対象の団体数や農地面積の拡大を図り、次期対策へと繋げていく。 【R5年度】 各協定の構成員の高齢化も影響し、対象面積の増加に繋がらず、昨年度実績と同様に対象農地面積は7,056aとなった。 10月に集落協定の代表者と対象農地の現地確認を実施して、維持管理が不十分と見られた農地については、草刈り等により適切に管理するように指導を行い、改善した。										
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価		【R6年度の取り組み内容】(A)	
8. 多面的機能直接支払事業 【対象農地面積(a)】 ※基準値について 第1期では当補助金の交付を受けた組織数が目標であったことから、H30年度末は実績が11組織であった。 第2期からは、組織の活動する面積を目標数値とし、拡大を図る。	目標値	-	32,930	33,260	33,590	36,720	37,080			既存組織内で面積増加に向けて少しでも構成員の増加を図るよう、R5年度分の交付金手続き(年度初めから活動認定を行う夏頃までの間)の際に来庁した組織の代表者や事務担当者に対して直接呼びかけを行う。 その後、次年度及び再認定に向けて、現地確認(12月頃)などの機会を利用し、継続した呼びかけを行う。	
	実績値	-	27,383	27,355	27,762	27,764					
	達成(評価) (C)	-	B	B	B	B					
【実施主体】 各地区の活動組織	各地区の活動組織に対し、交付金を支払い、農地や農業用水路等の保全と質的向上を図る。 R2: 再認定1組織(西部)、新規立ち上げに向けた調整、既存組織の対象農地面積拡大 R3: 再認定1組織(上夜須)、既存組織の対象農地面積拡大 ▶ 再認定組織 1件(-30a) / 既存組織で面積見直し 1件(+2a)										
【連携する分野】-	R5年度の具体的な事業内容(P)(D) R4: 再認定1組織(西山)、既存組織の対象農地面積拡大 R5: 既存組織の対象農地面積拡大、新規組織の立ち上げ(予定) R6: 再認定5組織(出口、中ノ村、西佐古、古川、吉原)、既存組織の対象農地面積拡大 【R5年度】 再認定予定の6組織の内5組織の活動期間延長(国の方針による)、新規組織立ち上げに向けた調整										
経営改善 ・ 農地維持に向けた取組											

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値							A/B/C	
取り組み	○具体的な取組	実績値								
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	9. 有害鳥獣被害対策実施事業 【駆除数(頭羽)】	目標値	870	635	735	735	735	735 ▷ 815		狩猟者の高齢化に伴う引退や活動の減少は避けられないため、新規狩猟者の確保のため、免許取得に要する経費の一部に対する補助金を市広報などで周知するとともに、既存狩猟者にも、後継者や知人等への声かけを行ってもらう。
	※R5年度の香南市有害鳥獣被害対策協議会の総会で、R6年度以降の駆除数が765に変更された。 このことから数値目標を上方修正 (R6年度より)	実績値	679	837	684	850	440			
	【実施主体】 香南地区猟友会 香我美狩猟クラブ	達成(評価) (C)	B	A	B	A	C			
	【連携する分野】									<p>香南市有害鳥獣被害対策協議会事業計画に則り、対象となる7種の鳥獣駆除に取り組む。</p> <p>【目標値内訳(R6~)】 イノシシ300頭、シカ180頭、カラス50羽、タヌキ・ハクビシン・アナグマ200頭、サル5頭 (計 735頭羽)</p> <p>※R3総会で事業計画の見直しが行われ、R3年度より目標値が635から735に変更。 →R6総会で再度見直しが行われ、R6年度より目標値が735から765に変更。タヌキ120→180、ハクビシン50→80</p> <p>R2: イノシシ315頭、シカ170頭、カラス37羽、タヌキ・ハクビシン・アナグマ314頭、サル1頭 (計 837頭羽) R3: イノシシ285頭、シカ134頭、カラス20羽、タヌキ・ハクビシン・アナグマ244頭、サル1頭 (計 684頭羽) R4: イノシシ369頭、シカ174頭、カラス25羽、タヌキ・ハクビシン・アナグマ282頭、サル0頭 (計 850頭羽)</p> <p>【R5年度】 イノシシ91頭、シカ164頭、カラス25羽、タヌキ・ハクビシン・アナグマ159頭、サル1頭 (計 440頭羽)</p>
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	10. 有害鳥獣被害防止事業 【柵の設置距離数(m)】 7,385m	目標値	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000		JAや猟友会等関係機関とも連携し、駆除の依頼への対応と併せて関係機関からもその都度補助金の紹介を行ってもらうことで、本事業の周知を行っていく。
		実績値	9,666	7,006	8,650	7,385	3,836			
		達成(評価) (C)	A	B	B	B	C			
	【実施主体】 香南市									<p>有害鳥獣が農地に入らないように、補助金を交付し、防護柵の設置を推進する。 ・補助制度について香南市広報掲載や農業者から有害鳥獣による被害があった場合に活用を促す等して周知し、防護柵の設置を推進する。</p> <p>【R5年度】 柵の設置延長距離: 3,836m イノシシの大幅な減少(豚熱の影響と考えられる)により被害相談も減少。それに伴い当事業の活用も減少。</p>
基盤整備・防災への取り組み	◆農業生産基盤の充実に向けた取り組み	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	1. 耕作条件改善事業 【地区数】	目標値	2	2	3	3	3	3		土居徳王子地区: 水路改修工事 L=600mを計画。 白岩地区: 水路改修工事を計画。受益地及び隣接農地のとの調整により工事箇所を決定し工事着手する。 新規地区: 須磨地区の集積計画を取りまとめR6年度採択、R7年度から事業着手を予定。
		実績値	2	2	3	3	2			
		達成(評価) (C)	A	A	A	A	B			
	【実施主体】 香南市									<p>R2 : 1.中ノ村地区曾我堰改修工事 / 2.中ノ村地区農道水路施工 / 3.東佐古地区水路改修工事 R3 : 1.中ノ村地区(曾我関改修工事) / 2.土居・徳王子地区 R4 : 1.土居・徳王子地区(測量設計) / 2.白岩地区(採択決定)</p> <p>【R5年度】 1.土居徳王子地区(水路改修工事、ゲート設置工事)/2.白岩地区(測量設計) 土居徳王子地区 計画どおり工事完了した。 白岩地区: 測量設計業務 計画どおり完了、ゲート設置工事に着手予定であったが水利関係者間の協議により工事着手には至らなかった。</p>
	【連携する分野】 -									
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	2. 重油流出防止付燃料タンク 整備事業 【整備数】 1箇所	目標値	26	20	20	20	20	20		R6年度事業としては、流出防止装置付き燃料タンク4基、防油堤2基を整備する予定である。(4月時点)また8月に市広報にて、事業について周知を行う予定。 今後、JAや燃料販売を行う事業者に対し、事業活用について案内を再度行い、津波浸水想定区域を重点的な取り組み範囲として、整備基数の増加に向け取り組んでいく。
		実績値	19	5	2	7	3			
		達成(評価) (C)	B	C	C	C	C			
	【実施主体】 JA高知県 香美地区 燃料販売を行う事業者									<p>重油タンク転倒時の流出防止付燃料タンクの整備及びヒートポンプへの変更の実施。 ※市が策定した流出防止装置付き燃料タンク等整備計画に基づくタンク・防油堤の設置及びヒートポンプへの変更を実施する。 R2 : 津波浸水区域を優先的に実施。 当事業の周知: R元年度よりタンクの整備件数が減っていることから、市やJAの広報・HPで当事業の整備を積極的に周知</p> <p>【R5年度】 ・市広報での周知を実施。(8月号) ・1箇所での申請を行い、流出防止装置付タンク3基、防油堤3基を整備した。</p>
	【連携する分野】 流出防止装置付き燃料タンク等整備計画									

数値目標	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値 (累計)	5年間の達成 (達成度合)	備考
間伐面積(ha)	目標値	68	25	40	50	65	51	231		※R3年度から上方修正 R3: 30 ▷ 40 / R4: 35 ▷ 40 合計 : 185 ▷ 200
	実績値	34.5	25.4	39.5	35.9	29.2				※R4年度から再度上方修正 R4: 40 ▷ 50 / R5: 45 ▷ 65 / R6 : 50 ▷ 51 合計 : 200 ▷ 231
	達成 (評価)	C	A	B	B	C				

■ 取り組みの内容について

【R5年度の総括】
 保育間伐を3.7ha(香我美町上分・別役)、搬出間伐を25.5ha(香我美町撫川)を実施し、実績は合計で29.2haとなった。
 ※実績値を市補助金(県造林補助金の上乗せ補助であり、事後申請になる。)の申請面積で集計しており、県補助申請が12月末時点の実績で取りまとめるため、令和5年度の実績としては、R5年1月～12月の間伐実施面積となる。
 事後申請であることから、12月末時点で間伐途中の森林があった場合は、途中までの実績で精算せずその森林所有者の森林の間伐が全て完了してから、次年度に申請するため、実績が当初の目標値を満たせない場合がある。
 ※R4年度までは香南市における香美森林組合の施業班は1班体制で実施していたが、R5～R6年度については3班体制で実施中であり、補助金申請の時期の関係で、R5年度実績に計上できなかったものの、R6年度に計上できる見込みである。

戦略の柱	◆ 取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	○ 具体的な取組	目標値	実績値						A/B/C		
森林環境の保全に向けた取り組み	◆ 森林の管理											
	新規・拡大・ 継続			年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	1. 意向調査の実施 【意向調査の面積(ha)】 (森林境界明確化及び間伐事業へと繋げるために、森林所有者に対して森林管理に対する意向を調査する事業)			目標値	-	30	45.85	120	140	145		引き続き夜須町細川地区・沢谷地区で調査を実施する。 R5年度までに実施した意向調査対象林班において、回答が無かった森林所有者への後追い調査(探索・再送)及び新たな林班で調査を実施する。 【新たな調査地区】 夜須町細川(林班8)、沢谷(林班38-3、38-4) R7年度以降の意向調査の実施地区について、将来的な間伐実施の計画も踏まえ、林業事業者と意見交換をし、調整を図る。
				実績値	-	121.5	26.1	82.3	81.2			
				達成(評価) (C)	-	A	C	B	C			
	【実施主体】 香南市 【連携する分野】 - (参考) 林班 : 森林の区画の単位			R5年度の具体的な事業内容(P)(D) 森林環境譲与税を活用して、整備されていない森林の所有者に市から調査文書を送付し、自身が保有している森林の今後の管理について、「自身で管理する」又は「市に管理を委ねる」の回答を得る。当初は地籍調査が未実施の森林で調査を実施していたが、R4年度から地籍調査実施済みの森林でも調査を開始した。 R2 : 夜須町仲木屋地区(林班40～42)121.5ha ※地籍調査未実施 R3 : 夜須町仲木屋地区(林班40～42) 26.1ha ※地籍調査未実施 ※R2年度に調査した森林所有者のうち、未回答であった方(45.85ha分)を対象に実施した。 R4 : 夜須町細川(林班6)54.4ha・沢谷(林班38-1、38-2)27.9ha 【R5年度】 夜須町細川(林班7) 51ha(42名に送付し、22名から回答有り) ※地籍調査実施済み 夜須町沢谷(林班39) 30.2ha(10名に送付し、6名から回答有り)※地籍調査未実施								
	◆ 森林境界明確化事業の実施											
	新規・拡大・ 継続			年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	1. 森林管理制度森林境界明確化委託事業 【森林境界明確化委託業務面積(ha)】 (間伐事業の実施に向けて任意の境界を確定していく事業)			目標値	170	25	40	40	40	40		R5年度に意向調査を実施した夜須町沢谷で53ha実施予定。
				実績値	22.7	30.9	42.2	42.0	51.4			
			達成(評価) (C)	C	A	A	A	A				
【実施主体】 香南市 ※連携団体(香美森林組合) 【連携する分野】			意向調査を実施した森林について、市が事業主体となり、森林境界明確化を実施する。 R2 : R2年度に意向調査を実施した夜須町仲木屋で30.9ha実施。 R3 : R2・3年度に意向調査を実施した夜須町仲木屋地区で42.2ha実施。 R4 : R3年度に意向調査を実施した夜須町仲木屋地区で42ha実施。 【R5年度】 R4年度に意向調査を実施した夜須町沢谷(林班38-1、38-2)を対象に51.4ha実施済み。									

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称		目標値							A/B/C		
	○具体的な取組		実績値									
森林環境の保全に向けた取り組み	◆ 間伐事業の実施											
	新規・拡大・ 継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	1. 間伐事業 (保育・搬出間伐)【ha】 ※元「緊急間伐総合支援事業(保育・搬出間伐)」及び「森林管理制度間伐委託事業(保育間伐)」		目標値	68	25	35	50	65	51		保育間伐(施業地調整中)、搬出間伐(香我美町撫川・舞川、夜須町仲木屋)を実施し、森林の持つ公益的機能(水源かん養機能・減災機能・生態系保全機能等)の維持・増進に繋げる。 R4年度から意向調査を実施し、森林所有者情報や意向を集積している夜須町細川での森林整備について、林業事業体と意見交換をした上で計画を立てる。	
			実績値	34.5	25.4	39.5	35.9	29.2				
		達成(評価) (C)	C	A	A	B	C					
【実施主体】 香美森林組合 物部森林組合 その他林業者 【連携する分野】 -		<p>「緊急間伐総合支援事業費補助金」を活用し、香美森林組合等が保育・搬出間伐を実施する。 R2：香美森林組合等が個人所有地の保育・搬出間伐を実施。 R3：香我美町別役・奥西川・撫川で保育間伐を実施。 R4：夜須町沢谷・羽尾、香我美町舞川で保育間伐、香我美町撫川で搬出間伐を実施。 【間伐事業の種類】①+②+③の合計が目標値になる。 ① 森林環境保全整備事業【保育間伐】(森林組合が事業を計画し実施)※R2年度に100%補助を新設 ② 公益林保全整備事業【保育間伐】(森林所有者主導の間伐を森林組合が取りまとめて実施) ③ 森林環境保全整備事業【搬出間伐】(森林組合が事業を計画し実施) ※林業部会の数値目標は「個人所有地の間伐面積」であることから、香南市有林の間伐面積の反映は行わない。</p> <p>【R5年度】 保育間伐を3.7ha(香我美町上分・別役)、搬出間伐を25.5ha(香我美町撫川)を実施し、実績は合計で29.2haとなった。 ※実績値を市補助金(県造林補助金の上乗せ補助であり、事後申請になる。)の申請面積で集計しており、県補助申請が12月末時点の実績で取りまとめるため、令和5年度の実績としては、R5年1月～12月の間伐実施面積となる。 事後申請であることから、12月末時点で間伐途中の森林があった場合は、途中までの実績で精算せずにその森林所有者の森林の間伐が全て完了してから、次年度に申請するため、実績が当初の目標値を満たせない場合がある。(参考資料1) ※R4年度までは香南市における香美森林組合の施業班は1班体制で実施していたが、R5～R6年度については3班体制で実施中であり、補助金申請の時期の関係で、R5年度実績に計上できなかったものの、R6年度に計上できる見込みである。(参考資料2)</p>										

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称		目標値							A/B/C		
	○具体的な取組		実績値									
啓発・普及への取り組み	◆山や森林に親しむ機会の提供											
	新規・ 拡大 ・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	1. 木育事業【実施回数(回)】 ①木育イベントの開催 ②保・幼・小・中学校での森林体験学習の実施 ③木育事業全般に係る周知活動 ※R5年度から名称変更 ④香南市の森からの贈り物事業(市内の乳児に木のおもちゃを配布)※R3から目標値に追加 ⑤市内の施設に香南市材を活用した木製おもちゃの贈呈 ※R3から目標値に追加	目標値	-	11	13	13	13	13		① 木育イベントの開催 ファーストスプーンや木工教室等を開催する。 ② 保・幼・小・中学校での森林体験学習の実施 所属長会での周知及び各保・幼・小・中学校に個別で事業提案し、実施に向けて調整する。 ③ 木育事業全般に係る周知活動 木育事業を広報や市SNSを活用して周知していく。 ④ 香南市の森からの贈り物事業 事業の形態を見直すことを含め、継続に向けて調整していく。 ⑤ 市内の小・中学校に県産材を活用した木製備品を贈呈 引き続き、小・中学校に要望を募り、木製備品を贈呈する。		
		実績値	-	10	12	13	14					
達成(評価) (C)		-	B	B	A	A						
【実施主体】 香南市 ※連携団体 高知県森と緑の会 香南市支部 香南市教育委員会 香美森林組合 地域の有識者 【連携する分野】	<p>図書館等で子どもたちを対象とした木育イベントの開催する。 また、市内の保育所や幼稚園、小・中学校の授業や行事での森林体験学習を実施する。 ※ 市内保・幼・小・中学校 22施設を対象とし、毎年11施設ずつ実施。 ※ 緑の募金を活用し、高知県森と緑の会と連携して事業を実施する。 ※ 森林環境譲与税を活用し、香南市農林水産課の事業として実施する場合もある。 ※ 林業関係者及び有識者と連携して事業を実施する。</p> <p>R2以降: ① 木育イベントの開催(子ども又は保護者を対象) ② 保・幼・小・中学校での森林体験学習の実施 ③ 木育事業全般に係る周知活動※R5年度から名称変更 ④ 香南市の森からの贈り物事業(市内の乳児に木のおもちゃを配布)※R3から目標値に追加 ⑤ 市内の施設に香南市材を活用した木製おもちゃの贈呈 ※R3から目標値に追加</p> <p>【R5年度】 ① 木育イベントの開催(2回) 11/25、12/9 ファーストスプーン 実施済み</p> <p>② 保・幼・小・中学校での森林体験学習の実施(9回) ★農林水産課実施分 6/7 赤岡保育所(万華鏡づくり) 9/4 吉川保育所(竹コマ・ラフンの種飛ばし) 10/19 香我美おれんじ保育所(万華鏡づくり) 12/13 野市保育所(野山の散策と万華鏡づくり) 2/21 野市東幼稚園(卒業記念品製作)</p> <p>★学校教育課実施分 11/7 野市小学校(木エクラフト体験) 12/5 赤岡小学校(雨喜ヶ峰での体験学習) 12/8 野市小学校(万華鏡づくり) 1/26 赤岡小学校(コサージュづくり)</p> <p>③木育事業全般に係る周知活動(1回) 香南ケーブルTVと連携して放送中の番組「木育Baby」により、「香南市の森からの贈り物事業」を周知した。 (R5年度出演者6名) 農林水産課窓口の木育関係のイベントのチラシを随時設置。</p> <p>④ 香南市の森からの贈り物事業(1回) R5年度は198名に木製玩具を贈呈した。 【案内文書送付数】 R4年度(R4.3~R5.2月出生+転入者分)…240名(うち贈呈済206名) 申請率 85.8% R5年度(R5.3~R5.9月出生+転入者分)…225名(うち贈呈済186名) 申請率 82.7% ※出生届提出月の翌月に案内文書を送付。 ※申請は誕生日から起算し、市内出生者は1年間、 転入者は2年1カ月間有効。</p> <p>⑤ 市内の小・中学校に県産材を活用した木製備品を贈呈(1回) 各学校からの要望を取りまとめ、1月に贈呈済み(3校) ・夜須小 木製看板 ・野市東小 踏み台 ・吉川小 棚</p>											

第2期 香南市産業振興計画(KPI)

【水産業分野】

数値目標	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値 (累計)	5年間の達成 (達成度合)	備考
沿岸漁業総生産額 (百万円)	目標値	-	285	290	295	300	305	1,475		高知県漁協(手結・赤岡・吉川)及び漁協水揚げデータに反映されない法人経営体の生産額。 ※H24年度からH30年度までの沿岸漁業総生産額のうち、最大値・最小値を除いた平均値を算出し、伸び率10%(浜の活力再生プラン10%以上向上を引用)を考慮し算出。
	実績値	358	290	254	253	241				
	達成 (評価)	-	A	B	B	B				

■取り組みの内容について

【R5年度の総括】
 数値目標
 目標数値である「沿岸漁業総生産額」については、目標値(沿岸漁業総生産額)300百万円に対し、実績値は241百万円であったことから、取組評価はBとした。
 令和5年度はシイラ及びシラスの水揚量は、過去にないほどの不漁であり、前年度比では約63%、令和元年度では約34%であり、生産額は、前年度は95%、令和元年度では76%となっている。
 これは、黒潮の離岸が原因ではないか。ということであるが、シイラ及びシラスともにそれぞれの最盛期である時期に不漁であったことによる単価の上昇ではないかと思われる。
 「担い手の確保」については、昨年から引き続き「雇用型漁業支援事業」により5年度実績で1名を支援し、「漁船導入支援事業」は新たに令和5年10月より1件支援を開始した。
 複数人で操業する市内漁業形態においては、両事業が担い手確保に繋がるため今後も広く周知していく。

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値							A/B/C		
地産の強化	○具体的な取組	実績値									
	◆生産基盤の充実	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	1. 水産機能施設の整備 【件数】	目標値	10 (延べ)	3	3	3	4	4		吉川漁港ではホイストクレーンの改修及び梯子設置工事、漁船修理場シャッター改修工事を実施、赤岡漁港では荷捌所グレーチング改修工事を計画している。	
	実績値	17 (延べ)	3	1	1	4					
達成(評価) (C)	A	A	C	C	A						
【実施主体】 香南市・高知県漁業協同組合	【連携する分野】 -	R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)	R2: ①吉川水産機能施設(冷凍設備)改修 ②赤岡水産機能施設(上架施設)改修 ③吉川水産機能施設(荷捌き所)補修 R3: ①赤岡・吉川荷捌所トイレ改修 ②赤岡荷捌所屋根防水工事 ③吉川荷捌所土間補修工事 R4: ①吉川漁船修理場雨漏補修 ②吉川上架施設軌条改修 ③吉川荷捌所外壁補修 R5: ①吉川漁船修理場雨漏補修 ②吉川上架施設軌条改修 ③赤岡荷捌所改修 ④赤岡揚降施設改修 R6: ①吉川漁港ホイストクレーン改修 ②吉川漁港梯子設置工事、③吉川漁船修理場シャッター改修工事 ④赤岡漁港グレーチング改修工事 【R5年度】 ①吉川漁船修理場雨漏補修 ②吉川上架施設軌条改修 ③赤岡荷捌所改修 ④赤岡揚降施設改修 計画していた4件について計画通り実施し、安心安全な漁業活動のための整備を実施した。								
2. 漁港施設の整備 水産物供給基盤機能保全事業保全計画 【整備率%】	目標値	-	64	73	77	82	86		住吉漁港 西防波堤の改修 5箇所のうち5箇所目 吉川漁港 -3.0m泊地浚渫		
実績値	50	59	68	68	89						
達成(評価) (C)	-	B	B	B	A						
【実施主体】 香南市	【連携する分野】 -	R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)	【水産基盤ストックマネジメント事業(長寿命化)】 11施設 住吉漁港: 休けい物揚場(完)・東防波堤(完)・西防波堤 吉川漁港: -2.0m物揚場(完)・-1.5m物揚場(完)・護岸(東)(完)・船揚場(4)(完) 導水施設(B)・-3.5m航路・-3.0m泊地・-2.0m泊地 R2: 7施設/11施設 住吉: 西防波堤 0.5施設 吉川: 導水施設(B) 0.5施設 計1施設 R3: 8施設/11施設 住吉: 西防波堤 0.5施設 吉川: 導水施設(B) 0.5施設 計1施設 R4: 8.5施設/11施設 吉川: -3.5m航路 0.5施設 R5: 9施設/11施設 吉川: -3.5m航路 0.5施設 R6: 9.5施設/11施設 吉川: -3.0m泊地 0.5施設 ※あくまでも計画であり、施設状況・予算配分等で変更される場合あり。 【R5年度】9.8施設/11施設 住吉漁港: 西防波堤の洗堀による工事を実施。(5箇所のうち4箇所) 吉川漁港: -2.0泊地、-3.0泊地の一部を浚渫。 ※整備率は下の数値を参照 住吉漁港: 休憩物揚場 1、東防波堤 1、西防波堤 0.8施設(4箇所/5箇所) 吉川漁港: -2.0物揚場 1、-1.5m物揚場 1、護岸(東) 1、船揚場(4) 1 導水施設(B) 0.5、-3.5m航路 1、-3.0m泊地 0.5、-2.0m泊地 1								

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について																					
	事業名称		目標値							A/B/C																						
	○具体的な取組		実績値																													
流通・販売の強化	◆漁業者の生産性向上																															
	新規・拡大・ 継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)																					
	1. 沿岸漁業設備投資促進事業 【件数】		目標値	-	利子補給 制度策定	1	1	1	1		漁船導入事業(漁船リースへの支援)については、(一社)高知県漁業就業支援センター及び希望漁業者と綿密に協議し、事業実施に向けた調整を継続していく。																					
		実績値	-	利子補給 制度策定 (コロナ関連)	0	1	0																									
		達成(評価) (C)	-	-	C	A	-																									
【実施主体】 漁業者・漁業就業支援センター (漁協・高知県・香南市)		漁船導入事業(漁船リースへの支援) ※希望者があり次第随時																														
【連携する分野】 -		【R5年度】 R5年度に申請はあったが、繰り越したため実績は0とした。 R6.6月末に完成予定。																														
R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)																																
◆流通・販売の強化																																
新規・拡大・ 継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)																						
1. 市内水産物の魚価向上 【平均kg単価(円/kg)】		目標値 (シイラ)	-	138	141	144	147	150		水産業教材DVDをR5に作成し、担い手だけでなく食育としても活用し、香南市産のシイラ、シラス、ウナギ等の消費を促していく。 また、不漁時にも有効な設備投資等(省力化、デジタル化)の導入し、効率のよい漁業活動を推進していき、安定的な漁獲量のため取り組みを協議していく。																						
※基準値 H30年度の実績値は、H24からH30の7年度のうち、最大値と最小値を除いた5か年の平均単価。		目標値 (イワシシラス)	-	361	368	375	383	390																								
		実績値 (シイラ)	135	93	207	178	251																									
		実績値 (イワシシラス)	354	369	313	557	754																									
		達成(評価) (C)	-	B	A	A	A																									
		達成(評価) (C)	-	A	B	A	A																									
【実施主体】 高知県漁業協同組合 香南市観光協会 香南市商工会 シラス加工業者 漁業者 内水面養殖業者 行政(高知県・香南市)		【他分野との連携による市内水産物(シラス・シイラ)の利活用(観光協会等と連携)】 R2: 地元水産物の利用状況アンケートの実施・集計 【市・観光協会等】 ⇒ 未使用店舗への利用促進 ⇒ 地元からのPR強化 【市・観光協会等】 R3: 水産物のPRパンフ・地元水産物使用飲食店マップ作成 【市・観光協会等】 ※ 農産物も含めて地元産品全体のPRも検討 【水産業関係者と連携可能な事業所とのマッチング】 R2~: 漁協等と事業所のマッチングによる新商品の開発・販売【漁協等・事業所】																														
【連携する分野】 観光分野、商業分野		【R5年度】 ・単価は目標値を大きく上回っているが、不漁ということもあり他分野と連携し認知度を向上していくことが出来なかった。 【参考】																														
R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前年度比</th> <th>R元年度との比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シイラ 量</td> <td>55%</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>シイラ 金額</td> <td>87%</td> <td>112%</td> </tr> <tr> <td>シラス 量</td> <td>75%</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>シラス 金額</td> <td>101%</td> <td>64%</td> </tr> <tr> <td>合計 量</td> <td>63%</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>合計 金額</td> <td>95%</td> <td>76%</td> </tr> </tbody> </table>											前年度比	R元年度との比較	シイラ 量	55%	34%	シイラ 金額	87%	112%	シラス 量	75%	33%	シラス 金額	101%	64%	合計 量	63%	34%	合計 金額	95%	76%
	前年度比	R元年度との比較																														
シイラ 量	55%	34%																														
シイラ 金額	87%	112%																														
シラス 量	75%	33%																														
シラス 金額	101%	64%																														
合計 量	63%	34%																														
合計 金額	95%	76%																														
◆流通・販売の強化																																
新規・拡大・ 継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)																						
2. 高知県漁協手結支所の販売額 【販売額:万円】 県内外の取引先との取引継続		目標値	3,000	5,100	5,200	5,300	5,400	5,500		今後、凍結機器の導入も検討しており、最終販売者に対して何の支援が必要か聞き取り等を漁協において実施し、販売額の維持・拡大を図る。																						
		実績値	6,328	4,055	3,635	5,615	2,147																									
		達成(評価) (C)	A	B	B	A	C																									
【実施主体】 高知県漁業協同組合 手結支所 (高知県・香南市)		【県漁協手結支所販売事業の支援】 R2 : 香南市産業振興計画施設等整備事業費による「自動真空包装機」の導入 : 県版HACCP取得(県支援制度活用) R3~: プライン凍結機導入																														
【連携する分野】 県物部川アクションプラン NO.10 シイラ等の水産物加工による外商の拡大 (R6年度からスタートする第5期高知県産業振興計画から外れる)		【R5年度】 ・過去に例のないほどの不漁ということもあり販売額が伸びなかった、また、他分野と連携し認知度を向上していくことが出来なかった。																														
R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)																																

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値								A/B/C		
	○具体的な取組	実績値										
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	3.シラス加工品販売額 【販売額:万円/社】	目標値	目標値は設定しないが、引き続き 支援策の情報提供を 実施していく。								今後取り組んでいかなければならない課題等を引き続き整理していく。加工業者等に対しどのような支援が必要かを聞き取り、販売額の維持・拡大を図る。	
		実績値										
		達成(評価) (C)										
	【実施主体】 シラス加工業者 (高知県・香南市)	【シラス魚価向上につながる加工業者へのヒアリングの実施】 R2: 県版HACCP取得(県支援制度活用) どのような取組が必要であるかのヒアリング ⇒ まとめ ⇒ 取組決定 R3: 加工場設備投資支援補助金の検討 ※加工業者数が少ないことから、目標値を設定すると業者の情報が見えてしまう恐れがあるため、設定はしないこととする。										
	【連携する分野】-	【R5年度】 ・過去に例のないほどの不漁ということもあり他分野と連携し認知度を向上していくことが出来なかった。										
	◆ 学校給食等への納入											
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	1-1. 学校給食等への納入 (かちりじゃこ) 【納入回数(回)】	目標値	-	16	20	60	60	60		教育委員会(給食センター)と連携し引き続き納入していく。		
	※R3.11月現在の実績が48回となり、既に目標値を超えていることから、R2及びR3.11月現在の実績値平均により、R4年度から60回/年に増加させた数値目標に上方修正。 なお、学校給食への納入回数には献立の関係上、上限があるため、R5以降も継続して納入する計画として同数としている。 R4: 24▷60 / R5: 28▷60 / R6: 32▷60	実績値	-	58	73	81	76			R5年度に水産業教材を作成し、漁業から給食までの流れもあるため、地元水産物の消費及び食育へつなげていく。		
		達成(評価) (C)	-	A	A	A	A					
	【実施主体】 市内加工業者 香南市 (地産地消推進協議会・給食センター等)	【市内水産物(かちりじゃこ)の給食センターへの納入促進】 ※ R2.2月に試験的な納入開始予定 R2~ :16回/年 (1回/月×8ヵ月(6~9月納入なし)×2センターで算出) ※R2: 第1期香南市産業振興計画の取組の中で、納入不可とされた加工業者との調整 【R5年度】 R6.3月末実績 こうなん42回 赤岡・吉川34回										
	【連携する分野】-											
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	1-2. 学校給食等への納入 (シイラ) 【納入回数(回)】	目標値	11	22	23	23	24	24		教育委員会(給食センター)と連携し引き続き納入していく。		
		実績値	22	20	17	27	24			R5年度に水産業教材を作成し、漁業から給食までの流れもあるため、地元水産物の消費及び食育へつなげていく。		
		達成(評価) (C)	A	B	B	A	A					
	【実施主体】 高知県漁業協同組合 手結支所 香南市 (地産地消推進協議会・給食センター等)	【市内水産物(シイラ)の給食センターへの納入継続】 R2~ :22回/年 (H27~H30平均納入回数 21回) ※献立により上限はあるが、使用頻度の増加を図る。 【R5年度】 R6.3月末実績 こうなん18回、赤岡・吉川6回										
	【連携する分野】 県 物産川アクションプラン NO.10 シイラ等の水産物加工による外商の拡大 (R6年度からスタートする第5期高知県産業振興計画から外れる)	【R5年度】 R6.3月末実績 こうなん18回、赤岡・吉川6回										
	◆ (一社)高知県漁業就業支援センターとの連携による担い手確保											
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	1. 担い手の確保事業 (自営漁業者育成事業) (漁家子弟支援事業) (雇用型漁業支援事業) 【就業者数:人】	目標値	1	1	1	1	1	1		水産業紹介教材を活用し、小学校へ担い手及び食育等へつなげていく。 (一社)高知県漁業就業支援センターとの連携により、就業希望者へ広く周知していく。		
		実績値	0	1	2	2	1					
		達成(評価) (C)	C	A	A	A	A					
	【実施主体】 香南市 (一社)高知県漁業就業支援センター 高知県漁業協同組合・漁業者	R2.8~: 各種支援制度の説明会の開催(年1回程度 既存漁業者対象) ※市内漁業形態では1人での操業が厳しい状況であり、雇用型・漁家子弟での確保を目指す。 R3.3末: 就業希望者への主要漁業種別の生活プランの作成 → R4.4以降(一社)高知県漁業就業支援センター実施のフェア等への参加 【R5年度】 新規事業 水産業紹介教材を作成した。 新規就業者は、R5に1人完了し、R5.12月から1人事業を開始している。										
	【連携する分野】-											

流通・販売の強化

担い手の確保

第2期 香南市産業振興計画(KPI)

【商業分野】

数値目標	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値	5年間の達成 (達成度合)	備考
商業者数 (事業所)	目標値	-	813	773	768	763	758	758 (延べ)		香南市商工会が毎年高知県へ報告している日本標準産業分類(大分類)のF~O・Q・Rに分類される事業所数。 H30年度に市商工会が高知県に報告を行った事業者数を基準値とし、そこから目標値の設定を行ったが、新型コロナウイルス感染症に関する周知等を行った際に、連絡が取れない等の事業者が見受けられたことから、R2年度に商工会による事業者の確認調査が実施された。 その結果、すでに廃業・店舗がなくなっている非会員事業者が多かったことがわかり、R3年度に数値目標を再設定。
	実績値	813	778	777	768	770				
	達成 (評価)	-	-	A	A	A				
新規事務系企業数 (企業/年)	目標値	-	2	2	2	2	2	10 (累計)		香南市内の空き店舗等を活用し、市内住民を雇用することを前提に、首都圏等から進出していただく新規事務系企業数。
	実績値	-	1	0	1	1				
	達成 (評価)	-	C	C	C	C				

■取り組みの内容について

【R5年度の総括】

商業者数は目標値763者に対して、実績値は770者となった。達成評価はA、R4年度末実績と比較しても2者の増となっており、今年度に入ってから、新型コロナウイルス感染症が5類移行となったこと等も影響していると考えられる。新規事務系企業数は目標値2社に対して、当市と包括連携協定を締結しているイシン(株)が4/1より高知オフィスを開所しており、香南市在住者の新規雇用にも繋がっている。

空き店舗活用に向けた取組としては、中心市街地及び地域商業活性化を図るため、R4年度に策定した「香南市中心市街地活性化計画」に基づいた取組を推進し、2つのイベントを開催。参画事業者の認知度向上等、一定の効果は得られたものと考えられるが、今後の展開として実行体制の強化等が依然として課題となっている。空き店舗等対策事業費補助金は、商工会とも連携した事業周知に努め、R4年度より相談のあった案件を含めて、計3件の実績に繋がった。また、主に市内不動産会社が所有している物件情報を集約して市HPへの掲載を行い、空き店舗情報の発信にも取り組んでいる。

担い手確保に向けた取組としては、HPや広報等を通じた事業紹介を実施。創業支援計画の認定件数は0件となっているものの、計11件の新規創業があった。

商業支援の取組としては、商工会主催にて、インボイス制度や電子帳簿等に関するセミナー、当市主催にてデジタルマーケティングに関するセミナーを開催した。地場産品販売促進事業では、県内外問わず各種イベントへの出店や特産品の発送等を行うことで積極的なPRを図ったほか、ふるさと納税掲載サイトの追加、コンサル業者との連携による新規返礼品の開発や各事業者のサポート等に努め、売上増に繋げることができた。

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値							A/B/C	
空き店舗活用に向けた取り組み	◆ 空き店舗対策									
	新規 拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	1. 商店街等振興計画の策定【計画策定】	目標値	-	計画策定	計画策定	計画策定	3	3		令和5年度の取組も踏まえた、開催内容の磨き上げ、実行体制の強化を図りながら、地域事業者を主体として、地域商業の活性化に繋げていけるよう、取組を推進していく。
	※R4.11月に計画が策定されたため、R5・6年度のKPIは「計画に基づくイベント開催数」に変更	実績値	-	-	未策定	計画策定	2			
		達成(評価) (C)	-	-	-	A	B			
【実施主体】 香南市 香南市商工会 地域商業者										
【連携する分野】 県 物部川アクションプラン NO.15 野市町中心商店街の振興	R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)									
	新規 拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R5年度の取り組み内容】(A)
2. 空き店舗実態調査の実施【調査実施】	目標値	-	調査実施	調査実施	調査実施	-	-			調査は完了したため、R4年度までとする
	実績値	-	-	調査実施	調査実施					
	達成(評価) (C)	-	-	-	A					
【実施主体】 香南市 香南市商工会										
【連携する分野】 県 物部川アクションプラン NO.15 野市町中心商店街の振興	R4年度の具体的な事業内容 (P)(D)									

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値							A/B/C		
	○具体的な取組	実績値									
空き店舗活用に向けた取り組み	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	3. 空き店舗バンク事業 【登録件数:累計(件)】 ※「空き店舗バンク」という形態ではなく、市内不動産会社が所有している情報の提供場所を増やすことで、より効果的に空き店舗の有効活用へ繋げることを狙いとして取り組んでいく。	目標値	-	創設	5 (延べ)	10 (延べ)	15 (延べ)	20 (延べ)		不動産会社等に対して本取組への協力を依頼し、掲載物件数の増を図る。また、商工会等とも連携し、空き店舗を探している方々への周知も行い、マッチングに繋がるよう努めていく。	
		実績値	-	-	-	-	6				
		達成(評価) (C)	-	-	-	-	C				
	【実施主体】 香南市 香南市商工会 【連携する分野】 県物部川アクションプラン NO.15 野市町中心商店街の振興		主に市内不動産会社が所有している空き店舗物件情報について集約を行い、市HPへの掲載を実施。 【R5年度】 ・市内不動産会社より提供された空き店舗情報について、市HP内に集約して掲載(R6.3月末時点での掲載件数:6件) ・市内における貸出可能な空き店舗物件は少ない状況であるが、紹介を求められる相談者もいるため、提供できる情報の増加を図っていくことが課題								
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	4. 空き店舗等対策事業 (空き店舗等対策事業費補助金) 【補助金利用件数(件)】	目標値	2	2	2	2	2	2		今後も、支援策の周知に努めるとともに、市商工会等と連携し、創業時の経営計画策定や手順等について支援を行い、空き店舗を活用した創業につなげる。	
		実績値	1	0	0	1	3				
		達成(評価) (C)	C	C	C	C	A				
	【実施主体】 香南市 香南市商工会 【連携する分野】 県物部川アクションプラン NO.15 野市町中心商店街の振興		空き店舗を活用した創業を支援する。 市HPや広報誌での情報発信、不動産業者や金融機関等への補助事業の説明を行い、支援策の周知に努める。 【R5年度】 ・市HPでの情報発信 ・市内金融機関に対する補助事業の説明(8/7) ・補助金に関する問合せ:5件(創業に関する相談があった際には事業紹介を実施) ・補助金活用による新規創業:3件(訪問看護、飲食業、リラクゼーション施設)								
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
5. 空き店舗等を活用した新規事務系企業の誘致 【誘致企業数(件)】	目標値	-	2	2	2	2	2		オンライン会議と企業訪問により、継続した企業誘致活動を展開するとともに、立地企業が行う人材募集等に関して支援(市HPや広報誌への情報掲載等)を実施していく。 また、市内空き店舗情報の集約に努め、紹介できる物件の充実を図り、紹介できる物件数の充実を図っていく。		
	実績値	-	1	0	1	1					
	達成(評価) (C)	-	C	C	C	C					
【実施主体】 香南市 【連携する分野】 県物部川アクションプラン NO.15 野市町中心商店街の振興		地方への進出を検討している首都圏企業に対して、補助制度や物件等を提供することで、市への企業誘致を図る。 ・イシン(株)との連携による首都圏企業訪問(オンライン) ・空き店舗等の物件調査(随時) ・香南市情報サービス施設等設置促進事業費補助金による立地企業への支援を行う。 【R5年度】 ・H30に包括連携協定を締結したイシン(株)が高知オフィスを開所(4/1) ・立業の就職説明会・面接会を実施(6/10) ・立地検討企業への補助制度等の説明 ※説明企業:2社(うち1件はオンライン)									

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称		目標値							A/B/C		
	○具体的な取組		実績値									
担い手の確保に向けた取り組み	◆ 担い手の確保・育成											
	新規・拡大・ 継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	1. 事業承継の推進 【事業承継事業者数(人)】		目標値	-	アンケート調査等	1	6	6	6		事業承継に関する情報を市広報誌等を活用して発信することで、事業承継の取組に対する意識向上を図っていく。 支援制度導入の検討等も含め、事業承継の推進に向けた効果的な取組内容を、商工会や事業承継・引継ぎ支援センターとも連携しながら検討していく。	
	R3.11月末の実績が2事業者となり、既に目標値を超えている。 市商工会が把握している過去3年(H30~R2年度)の実績平均値が6であり、この平均を超えるように上方修正。 R4~6: 1▷6へ		実績値	-	-	2	2	9				
			達成(評価) (C)	-	-	A	C	A				
	【実施主体】 香南市 香南市商工会		<ul style="list-style-type: none"> 既存事業者に対するアンケート調査及びヒアリング調査を実施する 市HPや広報誌での情報発信を行う 									
	【連携する分野】 工業分野、観光分野		<ul style="list-style-type: none"> R5年度の具体的な事業内容(P)(D) ・事業承継・引継ぎ支援センター等に関する情報を市広報誌に掲載(7月) ・市商工会による事業承継ヒアリング件数:7件(※ヒアリング内容:後継者の有無・承継に向けた準備の有無・相談相手の有無等) ・事業承継・引継ぎ支援センターへの相談件数(香南市区分):28件 ・事業承継・引継ぎ支援センターによる個別相談会の開催(9/27) ※参加事業者:1者 									
	県物産川アクションプラン NO.15 野市町中心商店街の振興											
	新規・ 拡大 ・継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	2-1. 香南市未来人材育成奨学金返還助成事業 (香南市未来人材育成奨学金返還助成事業費補助金) 【利用件数(件)】		目標値	10	5	5	5	5	5		引き続き、香我美町立地企業交流会やものづくり会等の会の中での周知や企業訪問による周知活動を継続し、利用者の増加を図る。商工会等とも連携し、より幅広い分野での周知を目指す。 また、R7年度より県が新たに取組む奨学金返還助成制度への参画等についても、検討していく必要がある。	
		実績値	0	0	5	2	4					
		達成(評価) (C)	C	C	A	C	B					
【実施主体】 香南市		<ul style="list-style-type: none"> 人材の確保と市への定着を図る事を目的に、市内に事業所等を有する事業主に雇用され、又は本市において起業する方を対象に、借り入れた奨学金の一部を助成する。(返還奨学金の1/2又は就労期間に10,000円を乗じた額のいずれか少ない額※最長8年間) ・H28年度から本事業を開始したが、利用がないことからR2年度より要綱を改正し、新卒者のみでなく、中途採用(40歳未満の方)も対象とした。 ・企業訪問や懇談会での事業紹介を行うとともに、商工会や県内の学校と連携し利用促進を図る。 										
【連携する分野】 工業分野、観光分野		<ul style="list-style-type: none"> R5年度の具体的な事業内容(P)(D) ・香南市広報6月号掲載 ・合同企業説明会での案内(R6年2月開催:城山高校2年生対象) ・成人式でのチラシ折込 ・補助金交付済:7件(R3年度認定者5名、R4年度認定者2名) ・新規認定(R5年度認定):4件 										
県物産川アクションプラン NO.15 野市町中心商店街の振興												
新規 拡大 ・継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
2-2. 人材ニーズの掘り起こし及び発信 【仕事情報件数(件)】		目標値	-	5	5	5				必要に応じて、適宜関係機関等との連携はとるが、本計画の項目からは外すこととする。		
		実績値	-	-	-	-						
		達成(評価) (C)	-	-	-	-						
【実施主体】 香南市		市商工会と連携し、巡回指導時等に同行し企業訪問を行い、人材ニーズの掘り起こし等を行う。										
【連携する分野】 農業、林業、水産業、工業、観光分野、移住		<ul style="list-style-type: none"> R5年度の具体的な事業内容(P)(D) 										
県物産川アクションプラン NO.15 野市町中心商店街の振興												
新規・拡大・ 継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
3. 創業支援事業 【創業者数(人)】		目標値	-	6	6	6	6	6		創業者にとって、創業時に必要な経営・財務・人材育成・販路開拓に関する基礎等を習得し、持続可能な経営を行っていくための1つのツールとして、創業希望者への周知を図っていく。		
		実績値	-	11	3	6	11					
		達成(評価) (C)	-	A	C	A	A					
【実施主体】 香南市 香南市商工会		<ul style="list-style-type: none"> 市が創業支援事業者(商工会、金融機関等)と連携し、専門家による支援等を実施し、創業される方や創業後間もない方を支援する計画。 ※特定創業支援事業の認定を受けることで登録免許税の減額等の措置あり。R2.12に更新済。 										
【連携する分野】 工業分野、観光分野		<ul style="list-style-type: none"> R5年度の具体的な事業内容(P)(D) ・市HPでの情報発信 ・新規創業者は11名確認できているが、計画に基づく認定件数は0件となっている 										
県物産川アクションプラン NO.15 野市町中心商店街の振興												

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値								A/B/C		
担い手の確保に向けた取り組み	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	4. 創業支援利子補給金事業 【利用件数】	目標値	3	3	3	3	3	3		引き続き、商工会や金融機関と連携し、制度の活用を促すとともに、SNSや広報等も活用することで、創業予定の方、興味を持っている方へのアプローチの方法を増やし、幅広く周知できるような取り組みを行っていく。		
		実績値	2	3	2	3	3					
		達成(評価) (C)	B	A	B	A	A					
【実施主体】 香南市	【連携する分野】 - 工業分野、観光分野		R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)	・市内金融機関から創業向け融資を受けた創業者が支払った利子のうち年利1%に相当する額を補給する。 (補給対象期間は償還開始日から2年間で1事業者につき年間10万円を上限) ・市HPや広報誌等での情報発信や金融機関への紹介を行い、創業者による利用の促進を図る 【R5年度】 ・市HPでの情報発信 ・市内金融機関に対する事業説明(8/7) ・利用件数:3件(うち新規利用1件)								
商業支援	◆ 商業支援											
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	1. 中小企業者等保証料補給金事業 元「緊急融資保証料補給金事業」 【新規利用件数(件)】 ※R4年度から制度内容の拡充(対象融資の拡充)を行うため、これまでよりも利用件数が増加することが見込まれるため上方修正	目標値	-	1	1	10	10	10		引き続き、市商工会や金融機関と連携するとともに、市HPへの掲載等も通して、より多くの事業者への周知を図っていく。		
		実績値	-	-	1	2	1					
		達成(評価) (C)	-	-	A	C	C					
	【実施主体】 香南市 高知県信用保証協会	【連携する分野】 工業分野、観光分野		R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)	市内中小企業者が県緊急融資を受けた場合、融資に必要な信用保証を行う県信用保証協会に対して補給する。 商工会や金融機関等と連携し、必要としている事業者に周知を図る。 【R5年度】 ・市HPでの情報発信 ・高知県信用保証協会との契約締結(4/1) ・市内金融機関に対する説明(8/7) ・新規利用件数(利用認定):1件 ・補給金補給件数:3件(R4年度認定2件分+R5年度認定1件分) ・セーフティネット保証認定:17件(うち4号:11件、5号:6件)							
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	2. 各種セミナーの開催 【開催数(回)】	目標値	-	2	2	2	2	2		今後も事業者のニーズや時代に合わせたセミナーの開催を検討していく。		
		実績値	-	2	0	3	4					
		達成(評価) (C)	-	A	C	A	A					
【実施主体】 香南市 香南市商工会	【連携する分野】 工業分野、観光分野		R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)	経営等に関する様々なセミナーを開催することで、経営者や従業員のスキルアップを図り、事業の維持・発展につなげる。 【R5年度】 ※商工会主催 ・9/22 インボイス関連セミナーの開催(参加:50事業者 講師:税理士) ・12/12 電子帳簿保存法対策セミナーの開催(参加:36事業者 講師:よろず支援拠点コーディネーター) ・1/12 経営戦略セミナー(参加:44事業者 講師:中小企業診断士) ※香南市主催 ・2/16 デジタルマーケティングセミナーの開催(参加:19事業者 講師:FunTre株式会社) ※オンライン開催(視聴会場設置あり)								
新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)			
3. 香南カーニバル事業 【参加店舗数(軒)】	目標値	45	45	200	検討	検討	検討		市内事業者の経営状況の把握に努め、必要に応じて、商工会と検討していく。			
	実績値	45	82	224	-	-						
	達成(評価) (C)	A	A	A	-	-						
【実施主体】 香南市商工会 地域商業者	【連携する分野】 農業分野、水産業分野、 観光分野		R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)	R2:香南カーニバルの実施 / R3:香南カーニバルの実施 / R4:非実施 【R5年度】 -								

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値								A/B/C		
	○具体的な取組	実績値										
商業支援	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	4. 地場産品販売促進事業 【カタログ販売額+ふるさと 応援寄付金事業 (事業者売上額:千円)】	目標値	104,000	109,400	114,600	119,800	125,000	130,200		今後も、イベント等でのPRを継続して実施していくとともに、ECサイトの内容拡充やふるさと納税関係事業者へのサポート等に努め、地元事業者の売上増を目指す。		
		実績値	119,752	169,661	110,158	112,398	132,935					
		達成(評価) (C)	A	A	B	B	A					
	【実施主体】 香南市観光協会 香南市	R5年度の 具体的な 事業内容 (P)(D)	R2 : カタログ4,400千円 + ふるさと応援寄付金 105,000千円 計 109,400千円 R3 : カタログ4,600千円 + ふるさと応援寄付金 110,000千円 計 114,600千円 R4 : カタログ4,800千円 + ふるさと応援寄付金 115,000千円 計 119,800千円 R5 : カタログ5,000千円 + ふるさと応援寄付金 120,000千円 計 125,000千円 R6 : カタログ5,200千円 + ふるさと応援寄付金 125,000千円 計 130,200千円									
	【連携する分野】 農業分野、水産業分野、 観光分野		R5: 寄付額増加を図るために、登録サイト数を増やし、納税者との接触できる機会の増加を図る。また、イベント等でのPRを継続して実施していくとともに、ECサイトにおいては、季節商品を掲載する等、引き続き内容の拡充を図っていくことで、地元事業者の売上増を目指す。									
	県物部川アクションプラン NO.14 香南市における特産品づくりと販売の促進		【R5年度】 ・実績値内訳: カタログ11,598千円+ふるさと応援寄付金121,337千円 <R4: カタログ10,321千円+ふるさと102,077千円> ・イベント等への出店や資料発送による、特産品、カタログやふるさと応援寄附のPR・新たな事業者開拓 カタログ: 新規参加事業者(7社)、新商品(45商品) ふるさと: 新規参加事業者(7社)、新商品(296商品) ※ふるさと納税 ・掲載サイトを4社追加(ふるラボ・もぐふる・マイナビ・JREMALL)、楽天RPP広告の実施(10~12月) ・R5年度よりコンサル業者と連携し、返礼品の開発、事業者への個別サポート等に注力した結果、返礼品数の大幅な増にも繋がっている。									
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	5. 住宅リフォーム推進事業 (香南市住宅リフォーム補助金) 【補助金額を含むリフォーム総事業費 (万円)】	目標値	-	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000		当補助事業は2年ごとに事業継続を見直すこととなっている。 R6年度については、R7年度以降の事業継続を検討する年度となっており、現時点では利用度も高く、市内経済に一定寄与していることもあるが、事業開始から10年を迎えるため、本事業の継続を再検討する必要がある。		
		実績値	11,100	11,263	11,446	11,363	9,863					
達成(評価) (C)		-	A	A	A	B						
【実施主体】 香南市(建設課)	R5年度の 具体的な 事業内容 (P)(D)	市内に所有し、居住する個人住宅を対象に、住宅のリフォーム工事を行った場合、その工事費用の20%(上限200千円)を補助する事業。また、R元年度より以前に補助金の交付を受けられた方で、上限200千円に達していない方は2回目の交付を受けられるようになっている。 ※ 当事業は2年更新の事業であり、次期更新検討はR6年度(R7~R8)を予定している。 ※ 見直しによって数値目標の下方修正の可能性もあるが、現時点では継続としている。 R4年度実績: 11,363万円 ※補助金申請件数: 99件 ※補助金交付決定額: 1,499万円										
【連携する分野】 -		【R5年度】 住宅リフォーム推進事業では、住民への補助制度の周知が進み、利用率も高く、人気の高い取り組みとなっている。これは、R元年度より1世帯当たりの上限額(20万円)に至っていない場合、上限額までの申請(2回目の申請)を可能にしたことが理由の一つと思われる。 R5年度は8月時点では交付決定95件、1500万円の枠に対し、満額の交付をしたが、年度末に申請者都合による理由で3件取下げ、補助金1,500万円の枠に対し1,460.5万円の実績となったため、総事業費の目標が未達となった。 しかしながら、当補助金を含むリフォームにかかる総事業費は9863.2万円であり、問い合わせもも多く、市内経済の発展に寄与している。										

第2期 香南市産業振興計画(KPI)

【工業分野】

数値目標	年度	基準値 (R元年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値 (累計)	5年間の達成 (達成度合)	備考
製造品出荷額 (億円)	目標値	500	360	380	400	420	440	2,000		工業統計調査 (調査年は前年度の製造品出荷額) ※R元年工業統計結果(速報)の製造品 出荷額344億円から、R2年度以降に操業 開始を予定している企業の事業計画によ る見込みと、第2期からの支援施策による 増加分を見込んだもの。
	実績値	344	344	380	295	-				
	達成 (評価)	B	B	A	B	-				
新規雇用者数 (人)	目標値	-	5	8	19	16	15	63		市内立地企業に新たに雇用された市内 在住の人数 ※立地企業の事業計画に基づく予定雇 用者数の内、現在雇用している方を差し 引いた人数の半数以上が地元雇用者と 仮定し、地元雇用者数の70%を見込んだ もの。 ※R2,R3年度の実績に齟齬があり修正。
	実績値	-	21	29	17	11				
	達成 (評価)	-	A	A	B	B				

【R5年度の総括】

製造品出荷額420億円の数値目標に対し、R4年実績の経済構造実態調査結果は未だ公表されていないことから、R6年3月現在の評価は示していない。新規雇用者数については、16人の目標に対して実績値が11人となり、評価はBとなった。目標未達成の原因としては、新規雇用者はおろ、雇用人数の総数自体は増加しているものの、香南市内在住の方が少ないことや外国人材の雇用が正社員にはカウントできないことが原因だと思われる。

「企業誘致の促進」に向けた取組として、香南市企業立地促進事業費補助金については、R4年度に補助金交付申請のあった2社ともに、交付要件となる新規地元雇用者が予定人数に達したため、R5年度中での補助金交付を行った。R6年度中に補助金の交付申請を予定している企業が1社あるため、今後もヒアリング等を行いながら支援を継続していく。

「既存企業の育成・支援」については、原油価格等高騰対策として「第2期原油価格等高騰対策給付金」を実施し、先端設備等導入計画の制度や未来人材奨学金返還助成事業等の各種支援事業もあわせて、市内企業への周知を図った。また、昨年度に引き続き、若者の地元定住に繋がる取り組みとして、市内小学生を対象にした工場見学ツアーを夏休み期間に開催し、地元企業に触れてもらう機会を設けることができた。

今後も企業訪問等を通して、既存企業の雇用や経営状況の把握に努めるとともに、より多くの活用に繋がるよう、各種支援事業の周知を関係機関とも連携しながら行っていく。

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称 ○具体的な取組	目標値							A/B/C		
企業誘致の促進	◆ものづくりの基盤整備										
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R5年度の取り組み内容】(A)	
	1. 新規工業団地整備事業 【工業団地の選定】R2 【造成基本設計】R3	目標値	-	候補地 選定 適地調査	造成基本 設計	共同開発 に関する協 定締結	測量 造成実施 設計	用地買収			事業の中止と判断されたため、R3年度までとする。
		実績値	-	適地調査 完了	造成基本 設計完了	-					
		達成(評価) (C)	-	A	A	-					
	【実施主体】 香南市 高知県			【R2年度】 ・新規工業団地を整備するため適地調査を実施し、候補地の選定を行う。⇒工業団地適正地検討資料作成委託業務							
	【連携する分野】-			【R3年度】 ・適地調査で選定された5箇所の候補地より、香我美町下分地区を最終候補地に選定。 ・最終候補地(香我美町下分地区)の選定と造成基本設計について地権者や関係機関に説明会を開催。 ※以下の①~⑥を開催 ① 議員全員協議会での説明(4/23) / ② 山南土地改良区への説明会(7/2) ③ 山南まちづくり協議会への説明会(7/4) ④ 地権者等への説明会(7/12) / ⑤ 山南土地改良区への事業進捗説明会(12/8) ・農地区分や法規制の確認を行ったうえで造成基本設計に着手。⇒R4.3.14完了							
				【R4年度】 ・再検証の結果、事業中止となる。 ・事業中止について、地権者や関係機関に説明会を開催 5/23...議員全員協議会での説明 5/29...山南まちづくり協議会への説明 6/7...所属長会(市教育委員会)での説明 6/15...山南土地改良区への説明・地権者等への説明							
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	2. 香南市企業立地促進事業 【条例改正】R2 【利用件数(件)】R3	目標値	条例 策定	条例 改正	1	1	1	1			交付申請予定の立地企業が1社あるため、 適宜ヒアリング等を行いながら連携して手続 き等を進めていく。 また、必要に応じて、立地企業の雇用スケ ジュールにあわせた企業説明会・面接会を 開催し、一人でも多くの地元雇用者に繋げる。
	実績値	策定	制定	2	-	2					
	達成(評価) (C)	A	A	A	-	A					
【実施主体】 香南市			・令和2年度に現行の支援制度の見直しを行い、立地企業の用地取得に伴う負担を軽減し、雇用の促進と生産性の向上を図るため「香南市企業立地促進事業費補助金」を新たに制定。(※ R3年度より施行)								
【連携する分野】-			R5年度 の 具 体 的 な 事 業 内 容 (P)(D)	【R5年度】 ・補助金交付 2件 ※地元新規雇用者の継続雇用要件(6ヵ月間)を満たしたため (株)暁産業...R4.7.11操業開始 (株)ミツトヨ...R4.11.1操業開始							

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値								A/B/C		
	○具体的な取組		実績値									
既存企業の育成・支援	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	1. 商談会開催事業 【商談件数(件)】 ※R2年度よりKPIIIに追加	目標値	-	50	50	50	50	50		引き続き、高知県産業振興センターと連携するとともに、企業訪問等により商談会を促すことで受注拡大と販路拡大を図る。		
		実績値	-	30	19	65	63					
		達成(評価) (C)	-	B	C	A	A					
	【実施主体】 香南市(公財)高知県産業振興センター 【連携する分野】-	R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)	<ul style="list-style-type: none"> 市内のものづくり企業に高知県産業振興センターが主催する商談会への参加を促し、受注拡大を図る。 香南市商談会開催事業費補助金 (商談件数) H30年度・・・40件 / R元年度・・・32件 / R2年度・・・30件 / R3年度・・・19件 / R4年度・・・21件 R2:工場視察商談会22件、県単独商談会 8件 / R3::工場視察商談会0件、県単独商談会 19件 / R4:工場視察商談会7件、県単独商談会14件 【R5年度】 高知県内開催 商談件数・・・44件(工場視察商談会8件、県単独商談会26件、四国モノづくり合同商談会2023inKOCHI 10件) 高知県外開催 商談件数・・・19件(マッチング商談会in大阪 13件、関西・四国合同商談会 6件) 									
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	2. 中小企業者の生産性向上支援事業 【先端設備等導入計画認定件数(件)】	目標値	30	30	30	30	15	15		計画の認定を受けることで活用が可能となる「香南市先端設備等導入支援事業費補助金」も併せて紹介しながら、認定支援機関等とも連携して事業の周知を行い、計画策定件数の増加を図る。 ※本事業は当初R4年度末までとなっていたが、R5.4に新たな税制措置が施行されたことに伴い2年間延長となったことから、R5・6目標値を実績ベースで再設定		
		実績値	8	16	11	7	11					
		達成(評価) (C)	C	C	C	C	B					
	【実施主体】 香南市 【連携する分野】-	R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)	<ul style="list-style-type: none"> 【R元年～R4年度】 市内の中小企業者等が年3%以上の「生産性向上に繋がる設備計画(先端設備等導入計画)」を策定し、市の認定を受けたうえで実施する設備投資に係る固定資産税率を3年間ゼロにする。 固定資産税の特例措置延長により、先端設備等導入計画の認定受付期間はR5年3月31日まで 【R5年度～R6年度】 市内の中小企業者等が年3%以上の「生産性向上に繋がる設備計画(先端設備等導入計画)」を策定し、市の認定を受けたうえで実施する設備投資に係る固定資産税率が3年間1/2に軽減されるうえ、さらに賃上げ方針を従業員に表明した場合は最長5年間、1/3に軽減。 固定資産税の特例措置延長により、先端設備等導入計画の認定受付期間はR7年3月31日まで 【R5年度】 香我美町立地企業交流会及びものづくり会との合同交流会での事業紹介 先端設備等導入計画 新規認定 11件 / 変更認定 2件(新規認定を受けた事業者の内数) 先端設備等導入支援事業費補助金交付 9件 									
新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)			
3. 香南市産業人材育成事業 (香南市産業人材育成事業費補助金) 【利用件数(件)】	目標値	10	5	5	5	5	5		引き続き企業訪問や立地企業交流会等で事業の周知を行い、利用件数の増加を図る。これまで活用したことがなかった事業者にも活用してもらえるよう商工会等と連携して周知をしていく。			
	実績値	0	5	2	4	4						
	達成(評価) (C)	C	A	C	B	B						
【実施主体】 香南市 【連携する分野】 商業分野	R5年度の具体的な事業内容 (P)(D)	<ul style="list-style-type: none"> 市内に事業所がある事業主や従業員等を対象に、人材育成に係る研修への参加、講師招聘に係る経費について、1事業所あたり年間20万円を上限として補助。(補助率1/2) 企業訪問や懇談会等で事業紹介を行い利用促進を図る。 高知職業能力開発短期大学校が開催する人材育成研修の利用促進を図る。 【R5年度】 申請書類の簡素化を図るため、要綱を一部改正(R5.4) 香我美町立地企業交流会及びものづくり会との合同交流会での事業紹介 補助金交付件数 4件 										

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称 ○具体的な取組	目標値	実績値							A/B/C	
既存企業の育成・支援	新規・ 拡大 ・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	4. 香南市未来人材育成奨学金返還助成事業 (香南市未来人材育成奨学金返還助成金) 【利用件数(件)】	目標値	10	5	5	5	5	5		引き続き、香我美町立地企業交流会やものづくり会等の会の中での周知や企業訪問による周知活動を継続し、利用事業者の増加を図る。商工会等とも連携し、工業分野に限らず、より幅広い事業者に対しての周知を目指す。 また、R7年度より県が新たに取り組む奨学金返還助成制度への参画等についても、検討していく必要がある。	
		実績値	0	0	5	2	4				
	達成(評価) (C)	C	C	A	C	B					
	【実施主体】 香南市 【連携する分野】 商業分野、観光分野			・人材の確保と市への定着を図る事を目的に、市内に事業所等を有する事業主に雇用され、又は本市において起業する方を対象に、借り入れた奨学金の一部を助成する。(返還奨学金の1/2又は就労期間に10,000円を乗じた額のいずれか少ない額 ※最長8年間) ・H28年度から本事業を開始したが、利用がないことからR2年度より要綱を改正し、新卒者のみでなく、中途採用(40歳未満の方)も対象とした。 ・企業訪問や懇談会での事業紹介を行うとともに、商工会や県内の学校と連携し利用促進を図る。 【R5年度】 ・香南市広報6月号掲載 ・合同企業説明会での案内(R6年2月開催:城山高校2年生対象) ・成人式でのチラシ折込 ・補助金交付済7件(R3年度認定者5名、R4年度認定者2名) ・新規認定4件(R5年度認定)							
既存企業の育成・支援	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	5. 合同企業説明会の開催 【開催回数(回)】	目標値	-	2	2	2	2	2		高知県合同企業説明会における学生の参加者を増やしていけるよう、県や市内学校等とも連携して開催時期等の検討を行うとともに、広報等での周知にも引き続き努めていく。	
		実績値	-	2	1	3	2				
	達成(評価) (C)	-	A	C	A	A					
	【実施主体】 香南市/高知県 【連携する分野】-			・企業合同説明会を開催することで、立地企業の魅力を紹介するとともに、円滑な人材確保の支援と若者の地元定住を図る。 ・高知県主催合同企業説明会の開催について、広報等で周知を行い参加者数の増加を図る。 【R5年度】 ・9/20 高知県主催合同企業説明会の開催(市内参加企業6社、参加者16名) ※香南市広報9月号やSNSへの掲載、香南ケーブルテレビによるテロップ放送による事前周知を行った。 ・2/7 城山高校2年生を対象に合同企業説明会を開催 (市内企業6社+高知職業能力開発短期大学校が参加、城山高校2年生18名)							
既存企業の育成・支援	新規 拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	6. ものづくり教育推進事業 【工場見学やものづくり体験 学習実施回数(回)】	目標値	-	1	1	1	1	1		工場見学ツアー開催に向けて、訪問先企業の選定やツアー内容等の検討を行う。 見学だけでなく、体験学習も取り入れることで、子どもたちがより一層楽しめる内容を検討する。	
		実績値	-	-	-	1	1				
	達成(評価) (C)	-	-	-	A	A					
	【実施主体】 香南市 【連携する分野】-			次代を担う小中学生や高校生を対象に、工場見学の開催および「ものづくり体験学習」を実施し、地元企業との接点を設けることで地元の仕事を知り、地元で暮らすイメージを強めてもらう。 【R5年度】 ・小学生の夏休み期間中に、市内の小学4年生～6年生を対象として、市内企業2社の工場見学バスツアーを開催 (8/1開催、見学企業2社、参加人数29名) ・ツアー当日には香南ケーブルテレビにも取材をしてもらうことができ、取組の広報に繋がった							

数値目標	年度	基準値 (R元年末)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値 (累計)	5年間の達成(達成度合)	備考
観光施設入込客数 (万人)	目標値	120	107	110	114	117	121	569		観光庁の「観光客入込客統計に関する共通基準」に該当する下記対象施設の入込客数。 (暦年1-12月の合計) 【対象10施設】合計:1,018,244人 ①県立のいち動物公園 209,794人 ②月見山子どもの森 22,940人 ③ヤ・シィパーク 289,455人 ④絵金蔵8,063人 ⑤天然色市場 33,361人 ⑥やすらぎ市 204,559人 ⑦あぐりのさと14,077人 ⑧黒潮温泉 115,018人 ⑨創造広場「アクトランド」 57,181人 ⑩土佐カントリークラブ 63,796人
	実績値	104.5	90.7	96.2	102.2	101.8				
	達成(評価)	B (※11施設)	B	B	B	B				

※第1期(H27-R元)は備考欄10施設に加え、香南市サイクリングターミナルの宿泊以外の利用者数を計上。

■取り組みの内容について

【R5年度の総括】

観光施設入込客数目標値117万人に対し、101.8万人(達成率87%)となった。市内入込客数の回復のための独自キャンペーンの実施はなかったが、物部川流域3市(香南市・南国市・香美市)で12月1日から令和6年1月31日まで「ものべ旅クーポン」を実施し、閑散期における誘客を図り、宿泊者数の増加や新たな客層が訪れた参加店舗もあり、誘客及び周遊観光の促進となった。また、「香南市レンタルわくわくクーポンキャンペーン」を9月1日から1月31日の期間で実施し、自転車のまち香南市応援サポーターの登録32店舗において764人がクーポンを利用し、事業者の自転車利用者の受け入れ態勢の醸成につながった。
イベントに合わせた香南市観光協会ホームページの更新や発信ツールの追加によりアクセス数の増加やSNSのフォロワーの増加となっており、観光客の回復傾向が伺え、時期に応じた情報提供につながった。
高知新港への寄港の増加や台湾チャーター便の就航により、インバウンド需要が回復してきており、日曜市や高知新港でのPRおよび外国人観光客受入研修を通じた受け入れ態勢の強化を図っていく。
令和7年度放送予定連続テレビ小説「あんぱん」に向けて、物部川DMO協議会を中心に3市及び関連機関と一体となって観光客の誘客、周遊促進に取り組んでいく。

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値							A/B/C	
	○具体的な取組	実績値								

◆情報発信手段の効果的な活用										
新規・拡大	継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
1. 香南市のPR活動の強化 【イベント参加数 (日曜市+高知新港PR)】 【実施回数(回)】		目標値	-	25	25	25	25	25		日曜市は新しい事業者へ出店を呼びかけ、さらなる認知度向上につなげる。インバウンドが前年度に続き、回復傾向にあることから、外国語のパンフレット配布を行い、香南市への来訪を促す。香南市のPRが効果的にできるイベント(土佐赤岡どろめ祭り・ふるさとまつり・明治安田レディスヨコハマタイヤゴルフトーナメント等)や、物部川DMO協議会ブースにて出店・PRができるもの(大阪長居植物園高知県フェア等)とも連携しながら、取り組む。
		実績値	-	8	18	27	46			
		達成(評価) (C)	-	C	B	A	A			
【実施主体】 香南市 (一社)香南市観光協会 (一社)物部川DMO協議会 【連携する分野】-				観光客や外国人の来訪が期待される日曜市と高知新港へのイベント出店による観光・特産物PRで香南市の認知度向上につなげる。 【日曜市】15回/年 【高知新港】10回/年 【R5年度】 【日曜市】28回 【高知新港】18回 香南市観光協会8回、物部川DMO協議会12回 日曜市に28回参加し、香南市の観光施設、イベント等の情報や地域の物産を出店事業者と一緒にPRを実施。大型客船も18回参加し、物部川DMO協議会と香南市観光協会が香南市のPRを実施。 10/25クルーズ観光物産フェアにてPRを実施。 3/20・3/26には高知新港にてキッチンカーでのトライアル出店が始まり、ドルチェかがみ、から揚げ専門店KARAKITAに参加いただいた。 香南市商工観光課 ・「おでかけ！全国うた自慢まち自慢」(10/24放送) ■香南市観光協会 キャンペーン事務局:香南市レンタサイクルわくわくクーポンキャンペーン(9/1~1/31) 主催:第1回KONAN TRAIL~お塩と羽尾とやすらぎトレイル~ 他3件 後援:第17回かがみ花フェスタチューリップまつり(3/2-4/7)、西川花祭り(3/23-4/3) 他7件 実行委員等:土佐塩の道30kmうおーく(4/22)、土佐赤岡どろめ祭り 他8件 出店等:土佐赤岡どろめ祭り(4/30)、長居植物園高知県フェア(5/28) 他10件 その他広報・参加等:キックバイクであそぼう!(10/21)、高知シクロクロスヤシシクロクロスカップ(2/11)、のいちあじさい街道あじさいのいち(6/3-18)、香南市周遊花めぐりバス運行(3/23、3/24、3/30、3/31) 他86件 ▶メディア等への写真・動画提供・出演など 日本テレビ「せっかち勉強」風揚げ写真提供/ABCテレビ「どろめ祭り」の動画提供/テレビ朝日「ナニコレ珍百景」 高知新聞社「香南市の龍」他情報提供 こじゃんと編集室・JR広報・ミリカ・どっぷり高知旅・土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線ゴトマガ・地球の歩き方・ローチケ・JAFメディアワークス、愛媛バス、クリケット「ぼうけんものべ」、物部川DMO協議会、1香南市広報、愛媛新聞旅行、日本旅行おとなび・ジパング商品部、高知県観光政策課、高知県観光コンベンション協会、朝日新聞「日本の旅辞典」、日本政府観光局香港事務所、テレビ朝日報道部、とさでん交通、香南市、弁天座、リゾートホテル海辺の果樹園等に写真提供 RKC高知放送こうちeye1部(ぐるぐるBuzzBuzz)出演/NHK高知放送局「ごめん・なはり線 GotoGoto旅」マーマイド出演/香南ケーブルテレビ「香南市・健康イキイキウォーキングMAP」ミスマーメイド出演/愛知県刈谷市のコミュニティFM「Pitch FM(ピッチエフエム)」出演(香南市の花めぐり) ■物部川DMO協議会イベント出店等 ・長居植物園 2回3日(5/28、9/30、10/1) ・高知大学ホームカミングデー 1回(11/4) ・ツーリズムEXPO2023大阪・関西(10/26・10/27BtoB、10/28・10/29一般客) ・カシオワールドオープン(11/23) ・ものがわフェスタ(12/23) ・明治安田(3/8) ・牧野博サックスイベント(3/23、24) ▶メディア 【テレビ取材】・ものべ旅クーポン ・ものがわフェスタ ・観光博覧会2回 【ラジオ】 ・ものべお仕事体験博 ・ものがわフェスタ ▶雑誌・新聞等 ・こじゃんと(9回) ・るるぶ高知 ・高知新聞(ものべお仕事体験博2回、観光博覧会3回、ものがわフェスタ1回)・読売新聞(観光博覧会2回)						

香南市観光の発信

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値								A/B/C	
	○具体的な取組	実績値									
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	2. 香南市のPR活動の強化 【HPアクセス件数(件)】 (香南市観光協会HP + Guidoor(多言語観光サイト)の合計) Guidoorアクセス数:68	目標値	-	125,000	128,750	132,600	140,700	350,000		ホームページでの発信だけでなく、SNSと連動した情報発信を行う。イベント開催日やテレビでの放送等があるとHPアクセス数が伸びるため、事前に情報収集を行い告知内容の掲載を行う。新規作成したモデルコースのページの充実化を行う。掲載施設のSNSアカウントを掲載ページへ追加する。花の開花情報やイベント期間について、3月中旬から毎年アクセス数が伸びる傾向があるため、事前に掲載ページの充実化を図る。	
		実績値	-	110,799	128,880	252,028	304,747				
		達成(評価) (C)	-	B	A	A	A				
	【実施主体】 香南市 (一社)香南市観光協会 【連携する分野】 -	<p>コンテンツの充実を行うとともに、香南市全体の観光情報・イベント情報を更新および発信するとともに、観光情報を広く発信する。</p> <p>【R5年度】 1位: 4,622訪問…(8/15)手結盆踊り 2位: 3,495訪問…(3/30)花 3位: 2,585訪問…(8/26)田園祭</p> <p>特設ページを作成 ・第1回KONAN TRAIL～お塩と羽尾とやすらぎトレイル～ ・香南市レンタサイクルわくわくクーポンキャンペーン ・モデルコース ・香南はなめぐり</p> <p>訪問者 167,269件、閲覧数 304,679件</p> <p>その他 ・香南ニラプロジェクト内容を更新 ・毎月観光施設よりイベント情報を収集し、HPへ掲載を行い、高知県公式観光情報Webサイトこうち旅ネット・物部川DMO協議会・高知銀行よさこいおきやく支店・ミリカ・高知新聞社ココハレ・四国電力、JRおでかけネットなどへ情報提供を行う ・HPやSNSへ誘導するQRコードを入れたうちわをイベント等で配布 ・ふるさと納税で発送する商品にオリジナルポストカードを同梱しホームページへのアクセス数の増加を図る ・毎年アクセス数が伸びる傾向のある花の情報や関連イベント情報は早めにページを公開し、花が開花し始めたら随時情報発信を行う。また、SNSよりHPへ誘導する流れを考えた投稿を行い、アクセス数増に尽力した。</p>									
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	3. SNSを活用した情報発信 【フォロワー数(人)】 (LINE+Instagram+Facebook) ※香南市観光協会の各SNSを対象 (追加) ・You Tube ・スレッド	目標値	-	3,500	4,000	4,500	5,600	8,000		タイムリーな情報を正確に、保存やシェアしやすくなる有益な情報投稿を行う。見た方が香南市に訪れやすくなるように、内容を分かりやすくする。ストーリーなどで香南市の今を発信し続けるよう取り組む。	
		実績値	-	4,306	4,891	5,741	7,298				
		達成(評価) (C)	-	A	A	A	A				
	【実施主体】 (一社)香南市観光協会 【連携する分野】 -	<p>様々なツールを用いた情報発信を行い、香南市の観光情報・イベント情報をリアルタイムで発信する。 R2～: 閲覧数や「いいね」の数等傾向を分析・把握し、フォロワーのニーズに即した訴求力の高い情報を発信する。</p> <p>【R5年度】 実績: 7,298人 LINEターゲット579 Instagram 2,571(リーチ7.9万人、プロフィールへのアクセス3.1万人) Facebook 観光協会 フォロワー 1,147(リーチ5.4万人、アクセス3.9万人) Facebook 塩の道 フォロワー 1,633 Facebook こーにゃんフォロワー 585 Facebook マリンF フォロワー 56 YouTubeチャンネル フォロワー 331 スレッド フォロワー 396 ※項目追加</p> <p>Instagramは、プロフィールコメントをお花の時期用にしたリ、写真やトップ画面のクオリティーをあげ(質の良い目に留まる写真と写真にキャプションを載せて統一感を持たせたビジュアルにし、Instagramのフィード画面でも花の美しさとフォローしやすくなるように取り組んだ)、タイムリーな情報発信に取り組み、フォロワー数を伸ばした。(+671)</p> <p>■Instagram・Facebookの投稿・ストーリーズでのリーチ・インプレッション・保存等の上位 1位: 2/4Instagram投稿・立春! 香南市の春情報その①西川花公園(リーチ8,838、インプレッション1.1万、保存123) 2位: 3/31Instagramリール動画・桜の広場見頃です(リーチ・インプレッション7,747、保存23) 3位: 3/31Instagram投稿・のいちあじさい街道の桜並木が見頃です(リーチ5,575・インプレッション5,899、保存15)</p> <p>[広告] 香南市レンタサイクルわくわくクーポンキャンペーン開催中: 目的ウェブサイトのクリックを増やす。2023年11月2日から12月5日の33日間、1日の予算2,000円→リンククリック1,087、リーチ59,131、リアクション341…高知県から四国をターゲットとして配信。モバイルアプリのフィードでもよく見られ、45～54才の男女、55～64才の女性に見られた。香南市でこのキャンペーンが開催されているということとウェブサイトへの誘導ができたと考える。</p>									

香南市観光の発信

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値								A/B/C	
	○具体的な取組	実績値									
観光の育成に向けた取り組み	◆核となる観光拠点の形成										
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)	
	1-1. ヤ・シィパークを核とした地域の活性化促進プロジェクト 【道の駅やす入込(人)】	目標値	-	289,000	292,000	295,000	298,000	301,000		R5年度に道の駅館内のMAP看板や誘導看板が設置されことにより、来店客の館内及び公園への動線がつながりやすくなったので集客アップに繋がっていききたい。また、新店舗のオープンに向けてHP,SNSで情報を発信し来店客の増加を目指していきたい。	
		実績値	-	268,617	256,235	293,446	289,096				
	達成(評価) (C)	-	B	B	B	B					
	【実施主体】 株式会社ヤ・シィ 高知県 香南市	◆ヤ・シィパークの整備に向けた協議及び合意形成、整備の実施 ・活性化協議会を通じた整備方針の検討及び意見反映、適切な維持管理の実施、観光拠点化に向けた運営体制の確立 [実施主体:株式会社ヤ・シィ]									
	【連携する分野】	・商業施設部分の振興やアクティビティについて、活性化協議会を通じた整備方針の検討 [実施主体:香南市] ・活性化協議会を通じた整備方針の策定及び整備の検討、ヤ・シィパークの観光拠点化に向けた関係者間の合意形成、維持管理の継続実施 [実施主体:高知県]									
		【R5年度】 ○整備方針 9/25 活性化協議会 ○観光拠点化 4月~3月 レンタサイクル(179台) 7/1 土佐よさこいツーデイウォーク 7/15~8/27 海水浴 7/16 マリンフェスティバルYASU2023 7/31 親子木工教室(月見山こどもの森) 8/15 手結盆踊り・花火大会 10/1 KONAN TRAIL~お塩と羽尾とやすらぎのトレイル~ (一社香南市観光協会) 10/21 キックバイクで遊ぼう(こうなんスポーツクラブ) 10/21 昆虫展 10/28 芸西竹灯りの宵イベントの駐車場とシャトルバス 11/11 映画観賞会 11/19 第21回ヤ・シィの秋まつり 11/23~11/26カシオワールドゴルフ大会 12/9 花火打ち上げ(NPO法人YASU海の駅クラブ) 2/3 香南市スポーツ少年団交流駅伝大会 2/10~2/11 第9回高知シクロクロス ヤ・シィカップ 3/7~3/10 明治安田レディースヨコハマタイヤゴルフトーナメント 3/23・30・31 香南市周遊花めぐりバス駐車場 7/1~3/31 香南市子どもの遊び場確保事業(ヤ・シィパーク有料駐車場無料駐車券プレゼント)の協力 ※新規イベントの開催や閑散期の有料駐車場の利用に取り組んだ。									

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値							A/B/C	
	○具体的な取組	実績値								
観光の育成に向けた取り組み	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	1-2. ヤ・シィパークを核とした地域の活性化促進プロジェクト (mana * mana) 【売上高(千円)】	目標値	52,578	54,611	55,030	55,448	55,867	56,285		現状の人員体制を維持し、カフェのメニュー開発、サービス向上を図るために個々のスキルアップを目指す。情報発信や作業効率化については、SNSの使い方等のPR体制について見直しをし、集客アップに繋げる。商談会への出店および個別商談により販路を拡大する。
		実績値	26,868	18,171	22,372	21,680	22,308			
		達成(評価) (C)	C	C	C	C	C			
【実施主体】 株式会社ヤ・シィ 高知県 香南市	◆売上アップに向けた取り組みの強化 ・内部の体制強化 店舗の運営体制の強化、新商品の開発、アイスバーの生産体制の強化、ミーティングの実施 [実施主体:株式会社ヤ・シィ] ・店舗の周知: イベントへの出店・出品、自主イベントの開催、情報発信 [実施主体:株式会社ヤ・シィ] ・外販の強化: 商談会への参加、外商活動の強化 [実施主体:株式会社ヤ・シィ] ・販売機会の増加のための「れんけいこうち」事業等の情報提供、店舗の運営の状況把握 [実施主体:香南市] ・新商品開発や店舗の経営改善のための産振アドバイザー制度の活用、商談会やコンテスト等の情報提供研修会の案内、販路開拓等の事業者の課題解決のための関係部署からの情報収集と伝達									
【連携する分野】 県物部川アクションプラン NO.11 ヤ・シィパークを核とする地域の活性化の促進	【R5年度】 ①内部体制の強化 ・マナマナの運営をアイス部門責任者とカフェ部門責任者にわけて運営を開始(5月～) ・カフェスタッフ2名雇用(5月) ・アイス製造スタッフ1名退職(9月) 現在、カフェスタッフ3名、アイススタッフ3名で運営しているが、あと1～2名の雇用は確保しておきたい。(すべて非正規雇用者) ・カフェスタッフ1名退職(11月) ・カフェスタッフ1名退職(1月) ・カフェスタッフ3名雇用(2月) ・2024年3月現在、アイス製造スタッフ3名(非正規雇用)、カフェスタッフ4名(非正規雇用)で運営 ・クリスマスギフトセットの企画、販売 ・フルーツアイスの新商品開発に向けての試作(洋梨、柿、梅等)梅のアイスは春以降試験販売の予定									
	②店舗の周知 <TV取材> ・旬感! マル得LIVE(RKC)にて香南ニラ塩焼そばをPR(6/13) ・シェア・フル(KUTV)にてアイスバーをPR(7/18) ・関西テレビにてアイスバーをPR(8/14) ・近鉄百貨店からのオファーにより読売テレビ「草薨やすともうさぎとかめ」に試食アイスの提供(3/27収録、4/28放送) <雑誌取材> ・【女性自身】(光文社)にてアイスバーをPR(8/8)									
	<イベント> ・マリンフェスティバル(7/16) ・観光列車「時代の夜明け物語」にてマナマナアイス販売(10月～) ・野市町秋祭りに出店(10月) ・ヤシィ秋祭りに出店(11月) ・マナマナにて土佐のおきゃくツアーの受入(3月)									
	<SNS> ・インスタグラムにてランチや新メニューを随時発信									
	③外販の強化 <商談会> ・9/26地産外商公社、大阪での商談会:約5～6社商談中 ・10/24地産外商公社、じばさんセンター商談会出展									
	<新規取引先> ・5月よりアデリー(ベネッセたまひよクラブ内祝い)、東武百貨店、大丸松坂屋、藤崎百貨店 ・ふるさと納税の寄付額値上げによる利用者離れに対応しセット内容の見直し/バリエーションを増やした。 ・大阪での商談会で引き合いのあった新規取引先、伊藤忠食品(コープきんぎ、近鉄百貨店、イオン四国)、関西圏スーパーの大近等の取引開設を進める(11月～3月)									

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値							A/B/C	
	○具体的な取組	実績値								
観光の育成に向けた取り組み	新規・ 拡大 ・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	2. 三宝山エリア活性化促進プロジェクト [地域と連携した高知県産ワインのブランド化促進事業][千円]	目標値	-	醸造所 建設	醸造 開始	37,132	59,122	75,246		・県産原材料での新商品開発の継続。 ・圃場の拡大(自園、契約共) ・ブランディングの推進。 ・観光誘客に向けた仕組み作りと、近隣事業者との連携。
	※R4年度以降の数値目標は県アクションプランと足並みを揃え、ワイン及びグロサリー商品の売上高とする。 R6年度については次期県アクションプラン記載分と調整を図る。	実績値	-	醸造所 完成	醸造 開始	71,735	66,638			
	達成(評価) (C)	-	A	A	A	A				
【実施主体】 井上ワイナリー株式会社 井上石灰工業 株式会社 高知県 香南市	◆栽培面積の拡大 R2～R6 : 圃場の確保・収量の拡大 ・耕作放棄地の活用、県内各地の行政や老人クラブとの連携、自社圃場の拡大 [実施主体: 井上石灰工業(株)] ◆醸造・生産体制の確立 R2～R3 : 醸造施設の建設、醸造免許の取得、醸造準備 R3～R6 : 醸造施設の安定的な運用、人材の育成 [実施主体: 井上ワイナリー(株)] ◆ブランドの確立 R2～R6 : 高知県産ワインとしての認知度向上と個人顧客の獲得 ・空港等での広告、PRイベントの実施、新酒発表会の開催 / ・ふるさと納税商品への採用 [実施主体: 井上ワイナリー(株)] ◆他事業者との連携 R2～R6 : グロサリー商品の開発と販路拡大 ・地元食材を取り扱う事業者と連携した、様々なグロサリー商品の開発及び販売 [実施主体: 井上ワイナリー(株)] ※三宝山一帯の再開発推進として高知県と一体となり本事業を支援。[香南市]	【連携する分野】 県物産川アクションプラン NO.9 高知県産ワインの生産拡大 及び ブランド化の推進	【R5年度】 オープン2年目 約36,000人の来客 ○栽培面積の拡大・醸造、生産体制の確立 ・大月町25a(観光農園)、土佐町15a(集活C)と契約し、栽培がスタート(収穫はR7/8を見込) ・山北みかんSP、佐川シードルの新商品開発 ・15次もの補助にて、増産用設備・タンクの新調(計6,000L貯酒) ○ブランドの確立 ・R5.6 日本ワイナリーアワード三ツ星 獲得 ・R5.7 第1回日本山ぶどうワインコンクール 稲生富士の夢、山北コベル 茜賞受賞 ・R5.9 第19回日本ワインコンクール欧州系白品種 山北シャルドネ 銅賞受賞 ・R6.2 第11回“SAKURA” Japan Women’s Wine Awards GOLD受賞 ・R6.2 令和5年度 第38回高知県地場産業大賞「山北みかんワイン」地場産業賞受賞 ○他事業者との連携 ・R5.5 四国のワイナリー4社と都内でワインイベントを開催 ・R5.7 「まるごと高知」にて試飲会と、食事会を開催 ・R5.10 高知大丸でアートと地域連携イベントを開催 ・R5.11 山北みらい、とみかんワイン用原料の確保 ・R6.1 香南市商工観光課 健康サイクリングの受入 ・R6.2 城西館150周年 記念ワインの製造(R5.6～R6.1まで共同作業) ・R6.2 浜幸とバレンタインチョコレートの製造 ・R6.2 中四国地区のワイナリーと、広島でワインイベントを開催(18ワイナリーが参加) ・R6.2 高知大丸でバレンタインイベントを開催 ・R6.3 「とさのおきやく」にて、松原ミートと共同で出店							

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値								A/B/C	
	○具体的な取組	実績値									
観光の育成に向けた取り組み	◆ 広域観光の推進										
	新規・拡大	継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)
	1. 物部川エリア観光連携事業 【対象9施設入込客数(人)】※年度		目標値	711,000	777,000	815,000	855,750	898,600	944,000		令和7年春に放送される、やなせたかしさんをモデルとしたドラマからの観光客誘致のため、令和6年度は観光商品の充足、周遊プランの造成を強化する。博覧会形式の取り組みを令和6年度末より開催。3市の市役所、商工会、観光協会をはじめとした観光事業者が委員となる実行委員会事務局を請け負い、令和7年に行うイベントをはじめとした事業の計画、準備を行う。同時に事前広報を行うことで、やなせさんのファン、アンパンマン世代の子どもを持つ子育てファミリーの入込を増やす。
	<ul style="list-style-type: none"> ・香南市 高知県立のいち動物公園 206,493人 創造広場「アクトランド」55,369人 絵金蔵 8,199人 ・香美市 香美市立やなせたかし記念館 153,058人 龍河洞 132,090人 べふ峡温泉 9,964人 ザ・シックスダイヤリーかほくホテルアンドリゾート 7,136人 ・南国市 西島園芸団地 150,302人 高知県立歴史民俗資料館 9,712人 		実績値	707,185	460,082	578,536	723,699	732,323			
		達成(評価) (C)	B	C	B	B	B				
【実施主体】 (一社)物部川DMO協議会 高知県 (一社)香南市観光協会 香南市		<p>◆ 広域観光組織の体制強化と関係団体との連携強化 R2～R3:物部川DMO協議会の組織体制の強化:日本版DMO登録に向けた取組の推進及び登録、マーケティング機能強化 R3～R6:物部川広域観光振興中期計画の更新及び集客戦略の立案・実施 [実施主体:(一社)物部川DMO協議会]</p> <p>R3～R6:地域内での連携体制の整備・運営 ・物部川流域圏内の観光地域づくりを行うため、市や観光協会を窓口とした連携体制の整備及び運用 [実施主体:(一社)物部川DMO協議会、(一社)香南市観光協会、香南市]</p> <p>◆ 観光商品の充実 R2～R6:観光商品の充実 ・関係団体や事業者、大学等との連携による新たな観光資源(体験メニュー等)の発掘・磨き上げや土佐の観光創生塾等を通じた商品づくりへの支援 [実施主体:(一社)物部川DMO協議会、(一社)香南市観光協会]</p> <p>・旅行商品の企画造成 ・物部川流域圏内での周遊ツアー、地域イベントを組み込んだツアー商品等、旅行業を活用した旅行商品の企画造成 [実施主体:(一社)物部川DMO協議会]</p> <p>◆ 観光客の広域誘致 R2～R6:戦略的なセールス・PR ・ターゲット層及びエリアに即した旅行エージェントセールスの実施 ・ターゲット層への訴求力のある媒体を活用したエリア情報発信の実施・広域観光パンフレットやHP、SNS等を活用したエリア情報発信の実施 [実施主体:(一社)物部川DMO協議会]</p> <p>◆ 地域連携による周遊促進 R2～R6:連携企画等の実施 ・圏域一体での観光地域づくりの意識醸成と圏域内への周遊促進を図るため、地域内の関係者連携による企画等を実施 [実施主体:(一社)物部川DMO協議会]</p> <p>◆ 物部川地域の観光に携わる人材の育成 R2～R6:連携企画等の実施 ・広域観光推進のための知見の拡大・共有を目的とし、先進地視察や圏域内の観光情報の共有のためのエリア内研修の実施 [実施主体:(一社)物部川DMO協議会] ・県等が実施する研修の情報提供 [実施主体:高知県]</p>									
[次ページへ]											

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値								A/B/C	
	○具体的な取組	実績値									
観光の育成に向けた取り組み	1. 物部川エリア観光連携事業 【対象9施設入込客数(人)】										

R5年度の
具体的な
事業内容
(D)

- 【R5年度】**
- ① 広域観光組織の体制強化と関係団体との連携強化
 ○観光脚の受け入れ強化、DMOあ協議会の組織形態を盤石なものとするため、新規会員の加入を推進(2事業者加入)
 ○わくわくゾーンスタンプラリー事務局
 ○ものべがわフェスタ事務局
 ○ものべ旅クーポン事業事務局
 ○物部川エリアでの観光博覧会準備委員会事務局
- ② 観光商品の充実
 ○ものべおしごと体験の継続開催(8回)
 ○ユニバーサルビーチの開催(7/15)
 ○ワーケーションの受入れ(3回)
 ○宿泊に結び付ける観光商品の開発(観光庁事業を活用、インバウンド誘致のための外国語表記を行う)
 ○教育旅行の受入れ(2回)
 ○土佐の観光創生塾と連携した観光商品の開発(3件)
- ③ 観光客の広域誘致
 ○こうちこども未来ビレッジ出展(12/3)
 ○観光パンフレットの刷新
 ○るるぶ高知への掲載
 ○3市内不利ペーペーへの掲載
 ○中国、台湾、シンガポールの旅行社の招聘、アテンド
 ○観光案内と動態調査(GWのいち動物公園、10月刃物祭り、11月長宗我部フェス、2月teteマルシェ)
 ○ゴルフ客への観光案内(カシオ、明治安田)
 ○移住ツアー(3市+高知市)の受託
 ○ツーリズムEXPOJAPAN出展(国内外の旅行会社との商談44社、一般来場者への観光PR)
 ○クルーズ船物産販売(12件)
 ○旅行会社視察アテンド(12件)
 ○観光商談会
 ・インバウンド(8社)
 ・クルーズ船(4社)
 ・教育旅行(25社)
 ・一般(団体、個人旅行 102社)
 ・香川、高知連携台湾商談会(25社)
 ○個別営業(14社)
 ○観光PR展への出展
 ・ソラのベサンキッズマルシェ
 ・イオンモール岡山高知フェア
 ・牧野博サンクスイベント(丸の内緑地)
 ・高知県観光PR展(長居植物園、2回3日間)
- ④ 地域連携による周遊促進
 ○ものべ旅クーポン事業の実施
 ○ものべがわフェスタの実施
 ○わくわくゾーンスタンプラリーの開催
 ○JR観光列車エリア内連絡調整及びおもてなし
- ⑤ 物部川地域の観光に携わる人材の育成
 ○とさつ子タウン視察研修
 ○ものべがわフェスタ開催のための視察研修(キッサニア甲子園9名参加)
 ○3市観光ガイドの交流研修会
 ○インバウンド対応研修の実施

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値								A/B/C		
	○具体的な取組	実績値										
観光の育成に向けた取り組み	◆ スポーツツーリズムの推進											
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	1. サイクルイベントの開催 【サイクルイベント参加者数(人)】 ※サイクリング専門部会の目標値の積算に誤りがあったことから、R3年度より記載の目標値に変更。 R3: 720 ▶ 780 / R4: 840 ▶ 850 R5: 960 ▶ 920 / R6: 1,130 ▶ 1,040 R6年度末累計: 4,150人 ▶ 4,170人	目標値	-	580	780	850	920	1,040		健康サイクリングは、R5まで毎月開催をしていたが、内容のマンネリ化なども見られたため、R6は回数を3回に減らし、開催内容の見直しを行いより効果的な内容にしていく。 また、新規イベントとして、「シニアサイクル講習会」「親子カフェライド」を行う予定であり、様々な年齢層の方々に楽しんでもらえるようなサイクルイベントを開催していく。 また、「あんぱん」に伴い、3市ロングライドの実現に向けた取り組みもR6に行い、開催に向けた協議等も行っていく。		
	【実施主体】(自転車) (一社)香南市観光協会 (一社)物部川IDMO協議会 高知県シクロクロス実行委員会 土佐くろしお鉄道 香美市 南国市 香南市 【連携する分野】 香南市自転車活用推進計画 県物部川アクションプラン NO.21 香南市におけるスポーツ・体験観光等の取組の推進	実績値	-	106	135	204	300					
	達成(評価) (C)	-	C	C	C	C						
			自転車を通じた観光客誘致と、市のPR、出店や市内飲食店等の収益増につながる大会として開催。 ◆高知シクロクロスヤシシクロクロスカップの開催 ◆ツールド・香南トレインの催行 ◆三市ロングライドの実現(広域サイクリングルートの整備) [実施主体: 高知県シクロクロス実行委員会、土佐くろしお鉄道、香美市、南国市、香南市] ※R4年から対象イベントに限らず、香南市内で開催される自転車関連イベントの参加者数を拾い、定番化できるイベントはKPI数値に反映していく。 【R5年度】 タンDEM自転車講習会では、「NONちゃん倶楽部」を講師として招きタンDEM自転車の乗り方・安全性・楽しさ等を、参加者の方々に伝えていただいた。 ヤ・シシクロクロスカップでは、R5は2日間の開催にし、キッチンカーの出店や、初心者向けのレースも取り入れた内容にすることで参加者及び来場者の増を図ることができた ・健康サイクリング 4/16(10人)、5/7(中止)、6/4(5人)、7/2(中止)、8/6(中止)、9/3(7人)、10/8(2人) 11/5(中止)、12/10(4人)、1/14(5人)、2/4(中止)、3/10(5人) ・「キックバイクで遊ぼう」10/21(96人) ・11/11 タンDEM自転車講習会(8人) ・2/10・2/11 ヤ・シシクロクロスカップ(158人) ・3/24 「キックバイクで遊ぼう」雨天中止									
観光の育成に向けた取り組み	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	2. 塩の道を活用したイベントの開催 【塩の道を活用したイベント参加者数(人)】 ① トレイルランニングレース ② 30kmうおーく	目標値	500	440	450	460	470	470		①KONAN TRAIL～お塩と羽尾とやすらぎトレイル～ 令和5年度に引き続き夜須町の塩の道を活用して地域の方と相談しながら、コースや内容について検討し、募集人数を100人増やし300人の定員で計画を進めていく。コースは概ね第1回のをベースにブラッシュアップしていく。 ②土佐塩の道30kmうおーく 4月の気候が良かったため、令和6年度も4月開催として4月20日に実施。連絡体制を見直し、イベントの円滑な運営に取り組む。		
	【実施主体】 (一社)香南市観光協会 土佐塩の道保存会 【連携する分野】 県物部川アクションプラン NO.21 香南市におけるスポーツ・体験観光等の取組の推進	実績値	595	182	97	346	307					
		達成(評価) (C)	A	C	C	B	B					
			塩の道を活用したイベントを開催し、塩の道の次世代への継承と観光客増加をはかる。 R2.10月: 塩の道トレイルランニングレース開催 [実施主体: (一社)香南市観光協会] ※ 前日イベントの開催(講師を招いての講習会・交流会等を実施) ※ ITAR(国際トレイルランニング協会)への登録 R3.3月: 30kmうおーく開催 [実施主体: 土佐塩の道保存会] R2: トレラン 182名、30kmうおーく: 新型コロナウイルス感染症の影響により翌年度に延期(R3.3月開催 ▶ R3.5月へ) R3: トレラン 新型コロナウイルス感染症の影響により中止、30kmうおーく: 97人 R4: トレラン: 233人出走、30kmうおーく: 113人参加 【R5年度】 ① KONAN TRAIL～お塩と羽尾とやすらぎトレイル～[実施主体: (一社)香南市観光協会] 場所を夜須町の塩の道に移して10/11に開催。203名のエントリーがあり当日は182名が出走、完走者は176名で完走率が96.7%であった。四国193人、中国6人、関西3人、中部1人。 ② 土佐塩の道30kmうおーく 4/22に開催。参加者数125名。県外からも3名の参加があった。(京都、徳島、愛媛)									
観光の育成に向けた取り組み	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	3. マリンスポーツの推進 【大会参加者数 + マリン体験の参加者数(人)】	目標値	-	230	240	240	260	270		バリアフリーマリンフェスティバルを11月頃に開催を予定している。また、大学四国ヨット選手権やインターハイ予選などの大会受入を行う。 市内小中学校や放課後等デイサービス、養護学校などの受入を行い、マリン体験の推進に取り組む。		
	【実施主体】 NPO法人YASU海の駅クラブ 【連携する分野】 県物部川アクションプラン NO.21 香南市におけるスポーツ・体験観光等の取組の推進	実績値	-	174	185	247	142					
		達成(評価) (C)	-	B	B	A	C					
			香南市マリンスポーツ施設やヤ・シパークを活用した大会を開催するとともに、来訪者が手軽にマリンスポーツを満喫できるようマリン体験(SUP、ディンギーヨット等)を実施し、マリンスポーツの推進をはかる。 ・香南市マリンスポーツ施設やヤ・シパークを活用したマリンスポーツ大会の開催 R4.10月 ヤ・シカヤックマラソン in Kochi(カヤック大会) ・香南市マリンスポーツ施設・ヤ・シパーク等関係施設と関係団体の連携による沿岸域を利用したスポーツツーリズムの体験メニュー構築 [実施主体: NPO法人YASU海の駅クラブ] [連携団体: 株式会社ヤ・シ・(一社)香南市観光協会・(一社)物部川IDMO協議会] 【R5年度】 ハンドinハンド大会: 9/17(20人) ヤ・シ水鉄砲大会: 11/19(100人) 一般体験者: 22人 【計上外体験受入】 県外からの修学旅行体験: 176人 学校・教育団体体験: 625人 障がい者の受入れ 222人									

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値								A/B/C		
	○具体的な取組	実績値										
受入体制の強化	◆おもてなしの向上											
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	1. 香南市案内人会の拡充 【案内人会会員数(人)】 会員数:21人(1人減)	目標値	26 (延べ)	26 (延べ)	28 (延べ)	30 (延べ)	32 (延べ)	34 (延べ)			引き続き、香南市観光協会、物部川DMO協議会と連携し、ガイドを活用した観光のPRを図る。 香南市の魅力伝える活動の周知や会員数の増加を図るため、市広報や香南市観光協会の案内人会のページを通して活動の周知や会員募集を行う。 また、野市町・香我美町・吉川町の観光ガイドルートを作成する。	
		実績値	23	24	22	21	19					
		達成(評価) (C)	B	B	B	B	C					
	【実施主体】 香南市案内人会 【連携する分野】-		会員増に向けた勧誘や広報に取り組み、ガイド受入可能な体制の強化を図っていくとともに、ガイド技術向上のための勉強会や研修会を開催する。 ・他団体との連携を強化したガイドの実施 / ・高知県観光ガイド連絡協議会HPを活用した情報発信 ・OTA(Online Travel Agent)への登録 【R5年度】 ・晴海団地防災会 赤岡地区案内 参加者23名(9/17) ・土佐くろしお鉄道ガイド赤岡→かがみ参加者30名(11/11) ・役員会及び避難訓練 参加者7名(11/30) ・Kochi Amigo(株) 赤岡地区案内 参加者2名(12/10) ・安芸ボランティアガイドの会 赤岡地区案内 参加者9名(12/11) 案内後、香南案内人会との交流会(参加者3名) ・アドベンチャーツーリズムガイド研修 塩の道香南コース 参加者20名(2/7) ・アドベンチャーツーリズムガイド研修 赤岡地区案内 参加者16名(2/8) ・研修会 香南市周遊花めぐりコース下見 (3/18) ・香南市周遊花めぐり ガイド8名参加(3/23、3/30、3/31:35回分)									
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)		
	2. 外国人観光客受入研修の実施 【参加事業者数】 ※ R6年度末累計 50事業者	目標値	5	10	10	10	10	10			英語、中国語(繁体字)を母語とする外国人を招聘し、観光施設で実際に職員にて接客体験をしてもらい、対策を検討する研修会を行う。	
		実績値	3	-	15	24	14					
		達成(評価) (C)	B	-	A	A	A					
【実施主体】 香南市 【連携する分野】-		観光関係事業者向けインバウンド研修を開催し、文化やマナー、接客英語の習得を促し、外国人観光客とのコミュニケーション能力向上へ繋げる。 【開催時期】 (講師:民間企業を予定) R2~:全体セミナー / 個別セミナー R2:新型コロナウイルス感染症の影響により中止 R3:15社 31名参加 (R4.2月 国内・外国人観光客おもてなしセミナー) R4:2回実施。延べ24社、重複を除くと15社 計33名参加 【R5年度】 外国人文化理解のためにテーマを「食」とし、ビーガン、ベジタリアンの情報を共有。特に高知県への入込が多い台湾でのベジタリアンについて学んだ。また、2月末に行われた台湾での旅行商談会の様子を、実際に商談に参加した参加者より発表。情報共有を行った。その後、グループセッションを行い、現在の受入れ状況や困りごとなどを共有。解決策や次回に求める研修内容などを協議した。(14社20名参加)										
新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度の取り組み内容】(A)			
3. アンケート調査の実施 (観光地点パラメータ調査)	目標値	-	調査	調査	調査	調査	調査			令和7年度に行う観光博覧会終了後の誘客につなげるため、QR読み込み式のアンケート内容を精査し、観光消費額については対面式の聞き取り調査にて収集するように変更。体験式は年3回、3市の各1か所を設定。市ごとの消費額を把握できるようにする。		
	実績値	-	実施	実施	実施	実施						
	達成(評価) (C)	-	A	A	A	A						
【実施主体】 香南市 (一社)物部川DMO協議会 【連携する分野】-		香南市を訪れた観光客を対象としたアンケート調査を実施し、観光客の属性・消費傾向等を把握する。 また、効果的な観光施策を展開していくための基礎資料とし、調査結果を個々の取り組みに反映する。 ○調査地点: R元年の入込客数が1万人以上もしくはR元年の特定月の入込客数が5千人以上である観光施設(日常利用・通過型の利用が大半を占めると考えられる地点は対象外) 従業者数10人以上の宿泊施設から抽出 ○調査事項: 観光入込客の居住地、性別、年齢、日帰り・宿泊別、宿泊施設、旅行目的、同行者数、市内訪問観光地点名、市内観光消費額単価等 ○調査周期: 四半期毎(1~3月、4~6月、7~9月、10~12月) ○実施時期: 四半期に含まれる休日1日、当該四半期の観光入込客の平均的な訪問地点数、観光消費額単価が把握可能と考えられる日。 ※当調査により「市内観光消費額」を算出し、第2期計画の途中から、数値目標として示していきたい。 【R5年度】 R5:4月~3月 779件実施(回答率22.8%) 物部川エリア3市を訪れた観光客を対象としたアンケート調査を実施。 観光客の属性、消費動向、物部川エリア3市へのリピート率、満足度を調査、収集、分析。 「アンケート」、「各施設への問い合わせ」、「高知県デジタルデータ」、「四国ツーリズム創造機構のデータマネジメントプラットフォーム」を活用し、エリア内の観光事業者(KPI収集に協力をいただいている事業者)に情報提供するとともに、観光施策策定に活用。										